

げんてん

(日本医科大学第一内科学教室・同窓会年報)

第十号

(1997年度)

付 日本医科大学第一内科学教室業績集

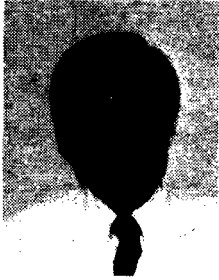
(1997年4月～1998年3月)

付 日本医科大学第一内科同窓会名簿

日本医科大学第一内科学教室・同窓会発行

目 次

はじめに	水野杏一	1
寄稿	木村公様	3
I 第一内科学教室・同窓会（げんてん会）記録		5
II 留学者の報告		6
III 医局員勤務表		8
IV CC・CPC		10
V 学位取得者		12
VI 1997年度研究業績		13
VII 同窓会会員名簿		71
編集後記		89



はじめに

千葉北総病院内科教授 水野杏一

21世紀を見据え、新しい日本医科大学附属病院を作る目的で開院した千葉北総病院もはや5年を経過しようとしている。コンピューターを利用したオーダーリング等今までなかったシステムを取り入れたため、開院の準備時に何度もシミュレーションを行った。まだベッドしか搬入されていなかった開院時40床の病棟の立ち上げ、各検査室の準備、看護婦さん達との連携、地元医師会や印旛郡の議員さんや役場の人たちとの交流等5年前無我夢中で行った。また、その後病床の増加にともない内科の病棟の場所も数回変更された。現在循環器をはじめセンター化されるであろういくつかの臓器の外科と内科のスタッフが同じ病棟を使用している。千葉北総病院も来春約600床のfull openとなる予定である。この5年間、院内ばかりでなく医療を取り巻く状況も大きく変わりつつある。医療行政の転換により、少なからぬ病院が倒産し、国公立病院も独立採算制に移行つつある。国公立の大学病院も生き残りに必死となり、独自色を作ることを模索している。この様な状況下で我々ほどの様な進み方が必要であろうか。一つは大学附属病院として特徴を持つことと思われる。特徴を持つということは他の大学や病院がやらないことを行うことではなく、やれないことを行うことである。例えば、他大学や他病院でできない治療法や診断法を行うことにより、多くの診療所や病院よりの紹介患者が増える。その結果、自ずから役割分担が決まり、病院連携、病診連携ができる。この方面への組織的な進め方としては、高度医療センター化が図られている。98年11月よりまず循環器センター、脳神経センター、呼吸器センターが千葉北総病院で開設される。今後すぐ消化器センター等も開設される予定である。勿論、単に組織作りだけでなく、組織の中の個人が弛みない精進をする必要があることは言うまでもない。しかし、この様な方針だからといって、必ずしも大学附属病院は、医師の一生のうち1～2回遭遇するまれな患者のみを集める病院としてのみ機能するわけではない。今や高齢化社会に向かっており、一人の患者が一つだけの病気を持って

いることは少なく、多くの疾患を抱えていることが多い。これらの疾患を一つ一つ緻密に診断し治療することにより、多くの疾患を診療できる総合臨床医の育成が可能である。総合臨床医も社会が要求する医師像であり、総合臨床医の育成も日本医科大学に課せられた重要な任務である。何故なら、総合臨床医も各分野の専門医と同様に専門医の一つであると思われるからである。この観点から、千葉北総病院ではしばらくの間、総合医療センターと高度医療センターに関わるスタッフは兼任となる。この様な環境の下でレジデント。学生は教育される。今後、総合臨床医の専門医を育てる指導医の育成が必要であり、内科・外科等の医局を一つにした大医局とすることも一つの試みであろう。

現在大学病院も選別される厳しい時代になりつつある。それゆえ、自己啓発と自己改革を常に行い、現状打破の起爆剤を模索し進むべき道を自問自答しながら歩まなければならない。職員一人一人が大学病院の医療を支える確固たる意志と行動力、それに旺盛な責任感が必要となるであろう。

— 寄稿 —



木村 公

今年平成十年は亡夫木村栄一が亡くなって満十六年いわゆる十七回忌を迎えました。其の折は教室の皆々様から素晴らしいお花と御香料を頂戴致し、いつまでも御心におかけ頂き本当にありがとう存じ厚く御礼申し上げます。

扱8月に“げんてん”に投稿をと云う御依頼を受け、かるい気持で承知致しました、と申し上げたのですが、今になって大変後悔して居ります。内容は何でもよろしいとの事なので、余計夢のない私としてはどうにもなりません。ゆきあたりぼったりの近況報告（かたくるしくなく）私の毎日のくらしの一部を、思いつくままに書いてみました。

今年になって余計に物忘れがひどく、同じ事を何度も同じ人達に話をしている自分を発見、ボケ度が大分進んだ!!ともものすごく恐れを感じて居ります。又以前もあった事ですが人様と話をしている最中にパッと人名、場所、日時等々が出てこない事がふえた様に思えます。どこからか“ボケがひどすぎるよ!!”とそう云う声が聞こえて参ります。今、私は何をしようとしているの?と自問自答をしてみます。

何か漠然とした大きな大きな力がせまって来ます。そして思わず大声で一人言をいつているのです。そして思います『あの失礼でございますが貴女様はどなた様で…?』こう云う風になるのではないかと。これはアルツハイマー（もう年齢的に限界?）脳梗塞の始まりか、どこか頭の中に腫瘍が……でも頭痛がする事もないし……これは誰方にも話出来ない目下の私のなやみなのです。数年前になりますますが急に“めまい”をおこし入院・治療をして頂いたのですが、其の後時々突然その状態はおこり何とか治まるのですが、身体の一部がねじれている感覚があって、直進しているつもりが左ななめに歩いて行くので一寸一口では何とも云えない不快感があります。それをいつの間にか忘れ、まあ、これで良いのかもしれないと思って居ります。

季節が来れば花が咲くのは当たり前と思ひ乍ら、毎日の散歩の道筋にも秋分の日が近

づくと突然彼岸花の絨氈が皇居のお堀端一面にひろがって見えます。毎年々々何かきめられたように開花する此の花！三宅坂あたりをあるき乍ら、一斉にさくさくがあるかしらと眺めている目の中に、ふっと見ると芝生或は草むらの中にツツツと茎をのぼしているたよりない物が見る事が出来ます。次の日にはその先に白、赤、ピンク色のものがちらちらとゆれて見えます。その次の日には満開になって咲いているのは本当に見事！としか申し様がありません。これが雨がふっていても風が少々ひどくてもお彼岸あたりには必ず咲くのは驚きと云うより他ない様に思えます。或はこれがこの花の特徴か又はこの花の律儀さなのかしらと考えても見ますが春の桜も秋のもみじもそれ程の時間差を感じずに花だより、紅葉だよりをきいている様です。例えば天災・地震・噴火・台風等々があっても木々が倒れていても時が来れば芽ぶいて居りますし花を実をつけています。どんなに人間が努力してもこれ程大きな力を出す事は出来ないでしょう。

花鳥風月以外私共人間にも同じ様に時の力は偉大なものだと痛感しています。十年一昔とは……と月日のたつ事に依っての大変化に困惑させられました。特に私位の世代の人間には十年と云う年月は身体的にも又思考の方面でもすごく差がつくものだと云う事に啞然としたものです。先づ仲間の何人かは幽明境を異にしていますし、又その何%は一人では出あるける事が出来なくなって居ります。又出席出来たとしても車椅子だったり杖を必要としていたり等々淋しい限りです。あまりにも見かけが老いられたので誰であったかと判断出来ず、他の仲間に頼ねてやっとわかった人達も居ります。かと思うと少しも以前と変わらずお元気な方々も居らっしゃいます。どうしたら元気を保つ事が出来るのか色々考えなくてはと今考えて居ります。

唯自然に死ぬ事がいかにむづかしいか。これが今私が考えなければならない課題の様です。

あゝ今は未だ死ねない!!片づけが全然出来ていませんもの!!と云う現状であります。

I 第一内科学教室・同窓会(げんてん会) 記録

1) 平成10年げんてん会

平成10年2月14日(土)、池之端文化センターにおいてげんてん会が開催され、同窓会会員27人、現役医局員18人の出席を頂きました。総会に先立ち、日本医科大学内科学第1井野 威講師より「頻脈性不整脈に対する電気生理学的アプローチ」、同斎藤寛和講師より「神経調節性失神」について講演が行われた。いずれの講演でも各領域に関する最新の知見が理解し易く解説され、活発な質疑応答がなされた。

今年は木村栄一先生の17回忌にあたり、木村公様にご挨拶をいただき、献杯を行った。総会においては、幹事の移動、会計報告が全会一致で承認された。学会については、第18回日本臨床薬理学会(会長 早川弘一)、第163回日本循環器学会関東甲信越地方会(岸田 浩)、第6回日本集中治療学会関東甲信越地方会(会長 高野照夫)の報告が行われ、また、開催予定の第253回日本消化器病学会関東支部例会(会長 荒牧琢己)、第6回心血管イメージング研究会(会長 水野杏一)、第19回IABP研究会(会長 高野照夫)、日本集中治療学会総会(2001年)(会長 高野照夫)が紹介された。

2) 平成10年げんてん会ご案内

日時：平成11年2月27日(土)

会場：池の端文化センター

多数の方々のご参加をお願い致します。

3) 第18回日本臨床薬理学会(会長 早川弘一)

1997年12月11日(木)、12日(金)の二日にわたり砂防会館別館シェーンバッハ・サポールならびに日本海運倶楽部にて、早川弘一学長の会長により、第18回日本臨床薬理学会を開催し、盛会裡に閉幕することができました。本学会は、故木村栄一学長が第1回の会長を歴任したこともあり、第一内科とは関連の深い学会であります。1997年度は、我が国の医療行政上、重要な変革がなされた時期でありました。すなわち「医薬品の臨床試験の実施に関する基準(Good Clinical Practice : GCP)」が改

訂された時期であり、1400名を越える参加者があり、シンポジウム、特別講演など会場が狭く感じられるほどでありました。多くの先輩諸先生方、現役教室員のご助力により開催しえたものと感謝致しております。簡単ではありますが、紙面をお借りして御礼申し上げます。

第18回日本臨床薬理学会 事務局担当 新 博次

4) 第6回日本集中治療医学会関東甲信越地方会

日時：平成9年12月6日

場所：文京シビックセンター

会長：高野照夫

平成9年12月6日、文京シビックセンターで第6回日本集中治療医学会関東甲信越地方会を開催しました。集中治療医学は各科領域の統合協力のもと(学際的協力：multidisciplinary)、看護部門、臨床工学部門、医用工学部門などと緊密な連携を保ち(multiprofessional)、急性臓器不全患者の診断?治療を行う全身管理学であります。近年、医師のみならず医療従事者に対する教育の重要性が認識され、平成4年に本地方会は発足し、集中治療医学の充実?発展に寄与しています。皆様の御協力により一般演題71題(医師部門58題、看護部門11題、臨床工学部門2題)を戴き、また学会参加者も400人を越え活発な討論により実りある地方会になりました。本学会の運営にお力添えを頂いたげんてん会の皆様に深く感謝し御礼を申し上げます。

II 留学者の報告

留学を終えて

中込 明裕

留学期間：(1) 1994年1月～1994年12月
(2) 1995年1月～1996年5月
(3) 1996年6月～1997年12月

留学先：(1) Royal Prince Alfred Hospital,
University of Sydney,
Camperdown, Sydney, NSW,
Australia.
(2) Immunology Group, The Heart
Research Institute, Sydney,
Australia.
(3) Cytokine Research Unit, School
of Pathology, The University of
New South Wales, Kensington,
Sydney, NSW, Australia.

Royal Prince Alfred Hospitalは、シドニー大学の教育関連施設の一つであり、100年以上の歴史を有し、オーストラリアで最古の病院の一つです。病院は、シドニー市の南西部に位置し、多国籍国家であるオーストラリアを象徴するかのごとく、インド人、イラン人、中国人、韓国人等が多く居住する地域にあります。病院名のAlfredは、ノルマン人で、イギリスの英雄、征服王アルフレッド大王に由来します。私は、Department of Cardiologyに属し、Professor David T. Kelly、Professor Ben S. Freedmann、Associate Professor David S. Celermajerら三教授の御指導のもとに、冠動脈と内頸動脈の動脈硬化性病変の相異点について（頸動脈エコー所見と冠動脈造影所見とを比較）、Passive SmokingとNOの関係について（上腕動脈の反応充血後の血流量と血漿NOとの関係）等臨床研究を行いました。

当時、虚血性心疾患と炎症反応(Inflammatory reaction)の関連性が世界的に注目され始めた時でした。Professor Freedmannはこの点に非常に興味をお持ちで、The Heart Research Institute（オーストラリアを代表する脂質代謝の基礎研究施設；Royal Prince Alfred Hospitalに隣接）の免疫部門の責任者であり、かつVice DirectorであったDr. Carolyn Geczyを紹介していただきました。Dr. Geczyは、約15年間、スイス、アメリカで研究生生活を送り、オーストラリアに帰国した免疫学者でしたが、虚血性心

疾患と炎症反応の関係、とりわけ、不安定狭心症患者における、冠動脈内血栓形成の発症機序に組織因子(TF; Tissue Factor)がどう関与しているかについて、非常に興味を持っていました。私も、Dr. Geczy同様に、粥腫崩壊や血栓形成の発症機序について、非常に興味を持っていましたので、これは願ってもないチャンスでした。ここで私は、Mouseを用いて、Thioglycolate (TFの刺激因子) 刺激によって活性化された腹腔内Macrophagesを用いて、様々なCytokine(IFN-g, TNF-a等)により誘発されるTFの基礎実験を数多く行い、来る人間のMonocytesを用いる研究に備えました。

その後、Dr. Geczyはその優れた研究実績と論文等の業績を認められて、女性としてオーストラリア史上初めての、病理学教室教授に栄転されました(School of Pathology, The University of New South Wales)。それにともない、私を含む、免疫部門の研究員はほとんどが、新しくニューサウス・ウェールズ州立大学(The University of New South Wales)に移転しました。ここでは、TFと凝固系VII因子の関係、年齢、性差とTFの関係、ホルモン補充療法のTFへの影響等、人間のMonocytes(患者及び正常コントロール)を用いて研究しました。4年間は瞬間に過ぎました。毎日通勤の際に眼下に見えた、朝もやの中のシドニー湾、ハーバーブリッジ、夕日に映えるオペラハウスを、私は一生忘れないでしょう。



最後に、長期の海外留学の機会をくださいました早川学長、Professor Freedmannを御紹介いただいた、Royal Prince Alfred Hospitalに留学経験のある小笠原先生（現東京女子医大青山病院講師）、留学に際し、様々なアドバイスをくださいました高山講師、草間医局長ならびに第一内科医局員、秘書の皆様は厚く御礼申し上げます。

留学を終えて

八島 正明

留学期間：(1) 1986年6月～1988年7月

留学先：Cedars-Sinai Medical Center

病棟に復帰して2ヶ月が経過してみると、2年間の留学生活がまるでそだけ切り取られた別の時間であったような錯覚に陥ってしまいます。毎朝車でピバリーヒルズのど真ん中にあるCedars-Sinai Medical Centerに通ったことも妙に遠い出来事のように思われます。

私の研究テーマは、心房や心室の不整脈波の興奮伝播様式をマッピングシステムによって詳細に検討することでした。犬・豚の心房または心室のシート標本を実験槽に固定し、3×4cmに埋め込まれた500チャンネルの心電図電極より電位を記録します。これをコンピューターで解析し、興奮伝播波形を動画で再現するのです。この解析が面倒で、コンピューターが自動解析した後で手動的に補正してゆくのですが、なにせ500チャンネルもあるので果てしなく時間がかかります。丸1日かかって300msec、1ファイルに2週間などということもざらにありました。私の2年間は実験を行った数十日以外はずっとコンピューターに向かっていたといっても過言ではありません。

一方で実験は私にとっては大変充実していました。助手のMr. Avileとはいつも冗談を言い合い、成功したときは一緒に喜んでくれ、失敗したときは慰められました。また、同僚にも恵まれました。中国、韓国、台湾から留学生が来ており、Ph.D.の中国人留学生を除いては皆EPSをやっていた連中で、毎日Cafeで一緒に昼食を取りながら、励ましあい、助け合い、暖かい友情を育むことができました。

日常生活は、日系スーパーマーケットや日本語放送などがあるため、さほど違和感無く過ごすことが出来ました。しかし子供たちはいきなり入れられた現地校で大変な苦勞を強いられました。我家はあまり旅行はしませんでした。それでも家族で見たグランドキャニオンやヨセミテの美しい風景は一生心に残るものと思われま

留学により得たもの・失ったものは非常に大きいのですがその合計がプラスなのかマイナスなのかはこれからの生活・人生にかかっていると思われま

最後になりましたが、このような留学の機会を与えて下さった早川学長以下、第一内科医局に対し心から御礼申し上げます。



Dr Chenのクリスマスパーティーにて

左：Dr. Young-Hoon Kim (韓国)

右：Dr. Tu-Jury Wu (台湾) と。

中央 筆者

Ⅲ 医局員勤務表

勤務表

太字：新規・移動 下線：研修医

(1997.4.1~4.30)

斜体：大学院

外 来：大須賀(勝) 塚田 多田 葉梨	(4)
(安武(ひ) 猪口 柏木 高木(郁) 小林(み) 佐藤(丞) 田宮)	
A-6：齊藤(勉) 古明地 遠藤(康) 小林(利) 桜井(薫) 緒方	
石井 榊原(4内)	(8)
C-6：富田 福間 長野 小原(俊) 川口 青木 松本 岡松	
及川 三浦 高木(啓) 田辺	(12)
E-5：小林(義) 内田(拓) 佐藤(直) 大村 小野 林 長戸	
小川 豊田	(9)
生理機能センター：本間	(1)
CCU：子島 木内 酒井 宮内 関戸 小倉 上村	(7)
研 修：CCU：高久 亀山(幹) 麻醉科：吉田(博)	
放射線科：高橋(啓) 放射線科(第二)：森田	
集中治療部(北総)：岩崎	
永 山：田中(邦) 藤田(信) 小海 内田(高) 山中 田寺 名知	
小谷 宮本 清水(治) 田中(古) 馬淵 (大池)	(12)
丸 子：寺田 雪吹 櫛方 掃部	(4)
北 総：(内科)大國 佐野 富村 高野(雅) 大塚	(5)
(集中治療部)今泉 星野 坏	(3)
北村山：金 佐伯 大場 笠神 山本(剛)	
下 谷：橋本 松尾 安武(正) 小原(啓) 高田 藤田(進)	
鹿 島：洪(芳) 黒川 奥村 金子	
駒 込：丸山 宮武 荒尾 清水(一)	
湯河原：三田村	
波 崎：笠井 上田 丸山(光) 山根	
登 戸：洪(基) 後藤 藤岡 大野(忠) 高木(元) 高山(英)	
横須賀：畑 国見 松田	
海老名：岩原 横山(真)	東京都リハビリ：石川
大倉山：長江 高橋(直)	東京白十字：小宮山
保谷厚生：塚本 大野(則)	臨床薬理センター：大須賀(恵)
博慈会：小川 説田 清宮	留学生：馬 呉 張 何 賈
休：横島	研究生へ：田中(隆) 退籍：竹田(純)
留 学：中込 平山 八島 横山(広) 浅井 高野(仁)	
国内留学(東京医科歯科大)：来馬 野村 生理：大坂	
病 理：吉田(知) 西垣 福本 公衆衛生：馬場 第二生化：佐藤(越)	

勤 務 表
(1998.3.1~3.31)

太字：新規・移動　下線：研修医
斜体：大学院

外 来：大須賀(勝) 長野 塚田 及川 (安武(ひ) 猪口 柏木 高木(郁) 小林(み) 佐藤(丞) 田宮 横島)	(4)
A-6：齐藤(勉) 古明地 平山 小原(警) 桜井(薫) 高久 高木(警) 淀川 加藤(い)	(9)
C-6：富田 福間 星野 宮内 富村 清水(治) 吉田(博) 岩崎 高橋(啓) 阿部 平澤 土田 竹永	(13)
E-5：小林(義) 安武(正) 内田(高) 佐野 緒方 林 石井 三浦 川嶋 田邊(潤) (2内：酒巻)	(10)
生理機能センター：本間 田辺(浩) 龜山(幹)	(3)
CCU：子島 木内 関戸 小倉 川口 小谷 上村	(7)
研 修：CCU：池田 相澤 徳山 放科線科(第二)：高橋(保) 放射線科：菊池 愛須 磯田 集中治療部(北総)：品田	
永 山：田中(邦) 藤田(信) 中込 山中 田寺 遠藤(康) 青木 名知 宮本 田中(古) 大野(忠) 山本(剛) (大池)	(12)
丸 子：寺田 雪吹 櫛方 高橋(直)	(4)
北 総：内科：大國 多田 大村 酒井 松本 大野(則) 岡松 小川 集中治療部：今泉 小原(俊) 高山(英) 森田	(8) (4)
北村山：金(應) 佐伯 大場 丸山(光) 長戸	
下 谷：橋本 松尾 佐藤(直) 高田 葉梨 馬淵	
鹿 島：洪(芳) 黒川 金子 豊田	
駒 込：丸山 宮武 荒尾 小野 清水(一)	
湯河原：三田村	
波 崎：笠井 上田 横山(真) 掃部	
登 戸：洪(基) 後藤 藤岡 藤田(進) 松田 山根	
横須賀：畑 国見 高野(雅)	
大倉山：長江 笠神	東京都リハビリ：石川
海老名：岩原 坏	東京白十字：小宮山
保谷厚生：内田(拓) 清宮	臨床薬理センター：大須賀(恵)
博慈会：小川 説田 大塚	
留学生：呉 張 何 賈 イゴル 金(桂)	
留 学：八島 横山(広) 来馬 奥村 浅井 高野(仁) 高木(元)	
国内留学：野村 生理：大坂	
病 理：吉田(知) 西垣 福本 公衆衛生：馬場 第二生化：佐藤(越)	

IV CC・CPC

CCとCPCは下記の時間に開かれています。東京近郊にお住まいの方や、地方の方でも東京にお越しの際には、是非御参加下さい。

CC：火曜日午後3時30分から（第4月曜日にCPCがある週は休み）

場所：東館2階会議室

（第2火曜日は場所が変更になることがあります）

CPC：第4月曜日午後3時から

場所：同窓会館2階

CC

年月日	症例	病歴番号	担当医 司 会	診 断 名
平成4月8日	52歳、女性	213825	高久 内田(拓)	Pericardial and pleural effusion
4月22日	24歳、女性	213009	高橋(啓) 古明地	Peripartum cardiomyopathy
5月6日	61歳、男性	213269	小倉 大村	Pilsicanide induced ST elevation
5月20日	62歳、男性	216871	石井 古明地	CREST syndrome
5月27日	70歳、男性	213618	及川 福間	Idiopathic edema
6月3日	62歳、男性	212614	豊田 小林(利)	Renal cholesterol embolism
6月10日	46歳、女性	217130	高木(啓) 小原(俊)	Acute myocarditis with LV thrombus
6月17日	72歳、女性	217113	亀山 木内	Histiocytosis X with advanced AV block
7月1日	62歳、男性	218653	平澤 福間	Hemiballism
9月9日	50歳、男性	219255	緒方 斉藤(勉)	Acute aortic dissection associated with pseudocoarctation of aorta
9月16日	49歳、男性	217829	竹永 小原(俊)	Behçet's disease with PTE
10月7日	55歳、男性	220317	田邊(潤) 内田(高)	Thrombosis of SMV, PV, splenic vein
10月14日	60歳、男性	219540	吉田 富田	Ankylosing spondylitis, Angina pectoris of effort
10月21日	29歳、女性	219258	高橋(保) 佐藤(直)	Coarctation of aorta, AMI
11月4日	60歳、女性	219258	岩崎 平山	Carnitine deficiency, hypoglycemia,
11月11日	61歳、男性	222722	徳山 小林(義)	Fabry's disease, SSS
11月18日			平山	帰朝報告
11月25日	64歳、女性	220055	菊池 古明地	P-ANCA associated glomerulonephritis, Dissecting aneurysm

年 月 日	症 例	病歴番号	担当医 司 会	診 断 名
12月9日	42歳、女性	216871	淀川 桜井	Polymyositis, Sjögren's syndrome
1月13日	83歳、女性	224512	高橋(保) 内田(高)	Hepatic hydrothorax
1月27日	43歳、男性	220368	相澤 小林(義)	Single coronary, Atrial ischemia
2月10日	113歳、女性	224853	石井 安武	Hypoproteinemia in the elderly
2月17日	50歳、女性	226070	吉田 桜井	AMI with antiphospholipid syndrome
3月3日	33歳、男性	226144	池田 星野	AIDS, Liver abscess (amebic)
	36歳、男性	226976	関戸 星野	AIDS
3月10日	67歳、男性	226076	土田 富田	Cardiac sarcoidosis

平成9年度第一内科CPC症例

年 月	病歴番号	年齢 性	受持医	病理医	臨 床 診 断
					病 理 診 断
平成9年4月	201790	58才 男	星 野	喬	Severe AR,MR,ASO, acute renal failure Annuloaortic ectasia
平成9年5月	213368	67才 男	今 泉 小 川	北 村	Idiopathic interstitial pneumonia, AMI, OMI
平成9年6月	214389	75才 女	石 井	逸 見	AMI(LMT stent), IE,cerebellar hemorrhage Multiple-organ infarction due to fungal IE
平成9年9月	3内症例 4科合同CPC		田村(3内)	杉 崎	Angiotrophic lymphoma
平成9年10月	204936	76才 男	高 久	横 山	CVA, ARDS, multiple myeloma (IgG-k)
平成9年12月	214310	51才 男	吉田(博)	飯 田	LC with massive ascites, pulmonary hypertension PH with plexogenic pulmonary arteriopathy
平成10年2月	209461 4科合同CPC	45才 男	長 野 三 浦 北村(2外)	内 藤	Werner's syndrome Three-vessel CAD

※内科4科合同CPCが1、4、7、10月の年4回行われることになりました。病理医と各科専門医を中心に討論が行われます。よろしく御出席下さい。また一部のCPCは雑誌「内科」に掲載される予定です。

V 学位取得者

氏 名	取得年月日	論 文 名	雑誌名・巻・号・頁
馬 煥 煥	9. 6. 13	Mitral Insufficiency as a Complication of Acute Myocardial Infarction and Left Ventricle Remodeling	Jpn Circ J 61(11) : 912-920 : 1997,11
杉 木 雄 治	9. 6. 13	糖尿病における心室遅延電位の検出と心室頻拍の出現の頻度—とくに心筋梗塞症との関連について—	日医大誌 63(6)481-489 : 1996,12
北 山 浩 気	9. 9. 11	Value of Cardiac Ultrafast Computed Tomography for Detecting Right Atrial Thrombi in Chronic Atrial Fibrillation	Am J Cardiol 79(9) : 1292-1295 ; 1997, 5

VI 1997年度研究業績

(1997.4.1~1998.3.31)

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
著書					
小濱啓次 ¹⁾ , 青野 允 ²⁾ , 石田昭治 ³⁾ , 小川雄之亮 ⁴⁾ , 上嶋権兵衛 ⁵⁾ , 川田志明 ⁶⁾ , 早川弘一, 村上誠一 ⁷⁾ , 村沢真一郎 ⁸⁾ , 酒井英治 ⁹⁾ , 銭谷真美 ¹⁰⁾ , 磯部文雄 ¹¹⁾ , 西村清司 ¹²⁾ , 佐藤忠義 ¹³⁾ , 宮坂雄平 ¹⁴⁾ (¹⁾ 川崎医科大学救急医学, ²⁾ 金沢医科大学麻酔学, ³⁾ 兵庫医科大学救急部, ⁴⁾ 埼玉医科大学総合医療センター小児科学, ⁵⁾ 東邦大学救命救急センター, ⁶⁾ 慶應義塾大学医学部外科学, ⁷⁾ 金沢大学, ⁸⁾ 警察庁交通局運転免許課, ⁹⁾ 総務庁長官官房交通安全対策室, ¹⁰⁾ 文部省体育局学校健康教育課, ¹¹⁾ 厚生省健康政策局, ¹²⁾ 消防庁救急救助課, ¹³⁾ 日本赤十字社救護・福祉部, ¹⁴⁾ 日本医師会担当)	[監修]指導者のための救急蘇生法の指針(日本医師会編)	へるす出版		1997.4	
酒井 紀 ¹⁾ , 早川弘一, 西崎統 ²⁾ , 小林祥泰 ³⁾ , 福井次矢 ⁴⁾ (¹⁾ 東京慈恵会医科大学, ²⁾ 聖路加国際病院, ³⁾ 島根医科大学, ⁴⁾ 京都大学医学部)	[監修]認定医・専門医のための内科学レビュー'97—最新主要文献と解説—	総合医学社			1997.4
新 博次	[分担]不整脈“認定医・専門医のための内科学レビュー'97—最新主要文献と解説—”(酒井 紀, 早川弘一, 西崎 統, 小林祥泰, 福井次矢編)	総合医学社		39~44	1997.4
清野精彦, 柏木睦美, 塚本浩	[分担]大動脈・末梢血管疾患“認定医・専門医のための内科学レビュー'97—最新主要文献と解説—”(酒井 紀, 早川弘一, 西崎 統, 小林祥泰, 福井次矢編)	総合医学社		59~64	1997.4
本間 博	[分担]負荷心エコー法の手技と評価法“負荷心エコー法”(高野照夫監修)	中山書店		33~54	1997.4
本間 博, 草間芳樹	[分担]viabilityの評価における負荷心エコー法:ドプタミン負荷“負荷心エコー法”(高野照夫監修)	中山書店		137~159	1997.4
本間 博, 草間芳樹	[分担]viabilityの評価における負荷心エコー法:ドプタミン負荷(CD-ROM版)“負荷心エコー法”(高野照夫監修)	中山書店			1997.4
加藤貴雄	[分担]右室肥大, 両室肥大“心電図を読み解く”(井上 博編)	文光堂		19~23	1997.5
新 博次	[分担]左室肥大“心電図を読み解く”(井上 博編)	文光堂		14~18	1997.5
新 博次	[分担]低電位差“心電図を読み解く”(井上 博編)	文光堂		24~26	1997.5

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
井野 威, 早川弘一	〔分担〕心室性不整脈：大規模試験後の薬物治療の考え方は変わるかわが国における大規模試験の現状と展望“心臓病診療プラクティス 13.心疾患の薬物治療を考える：大規模試験を踏まえて”(吉川純一, 笠貫 宏, 土師一夫, 別府慎太郎, 松崎益徳編)	文光堂		163~164	1997.6
岸田 浩	〔分担〕慢性冠動脈疾患 1.作用機序と薬物動態“心臓病診療プラクティス 13.心疾患の薬物治療を考える：大規模試験を踏まえて”(吉川純一, 笠貫 宏, 土師一夫, 別府慎太郎, 松崎益徳編)	文光堂		294~299	1997.6
早川弘一, 斎藤寛和, 松本真, 緒方憲一, 小野卓也, 清水秀一	〔監修〕CH2000によるT波オルタナンス解析ガイドT波オルタナンス解析ガイド	Cambridge Heart.			1997.8
荒牧琢己	〔分担〕門脈圧亢進“今日の診断指針第4版”(亀山正邦, 亀田治男, 高久史磨, 阿部令彦編)	医学書院		373~375	1997.8
岸田 浩	〔分担〕循環器疾患：狭心症“今日の診断指針 [ポケット版]”(亀山正邦, 亀田治男, 高久史磨, 阿部令彦編)	医学書院		777~783	1997.9
新 博次	〔分担〕Ic群薬と上室性頻拍性不整脈“不整脈'97”(杉本恒明編)	メディカルレビュー社		156~163	1997.10
富田喜文, 高野照夫 ¹⁾ (集 中治療室)	〔分担〕来院時心肺停止 (DOA) の実態“心臓性突然死”(村山正博, 笠貫 宏編)	医学書院		73~79	1997.10
早川弘一	〔分担〕循環器の病気概論“最新決定版・家庭医学事典”	法研		217~218	1997.10
早川弘一	〔分担〕不整脈(脈の乱れる病気)“最新決定版・家庭医学事典”	法研		270~277	1997.10
里村克章, 上村竜太 ¹⁾ , 青砥泰二 ²⁾ , 森本 進 ²⁾ (集 中治療室, ²⁾ 中央検査室)	〔分担〕臨床各科の感染対策⑤CCUの感染防止対策“ポケット版感染対策ハンドブック”(小林寛伊編)	小学館		265~268	1997.11
荒牧琢己, 勝田悌実, 関山達也	〔分担〕門脈圧亢進症 治療/薬物療法“肝臓病-今日の診断と最新の治療”(川崎寛中編)	国際医書出版		259~269	1997.12
清野精彦	〔分担〕病態・重症度に応じた治療選択“実地医家のための心不全治療マニュアル”(高野照夫編)	医薬ジャーナル社		60~72	1998.1
清野精彦	〔分担〕腎移植におけるタクロリムスの問題点 2.心症状“腎移植におけるタクロリムス”(園田孝夫, 大島伸一, 東間 紘編)	ライフサイエンス出版		8~13	1998.1
新 博次	〔分担〕抗不整脈薬“不整脈薬物治療のゴール”(井上 博編)	メディカルレビュー社		61~82	1998.1
斎藤寛和, 新 博次	〔分担〕心房期外収縮“不整脈薬物治療のゴール”(井上 博編)	メディカルレビュー社		83~96	1998.1
新 博次, 斎藤寛和	〔分担〕心房細動と心房粗動“不整脈薬物治療のゴール”(井上 博編)	メディカルレビュー社		97~126	1998.1

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
斎藤寛和	〔分担〕徐脈性不整脈—洞不全症候群—“不整脈薬物治療のゴール”(井上博編)	メディカルレビュー社		255~270	1998.1
斎藤寛和	〔分担〕徐脈性不整脈—房室ブロッカー—“不整脈薬物治療のゴール”(井上博編)	メディカルレビュー社		271~291	1998.1
岸田 浩	〔分担〕虚血性心疾患：異型狭心症とは“心臓病専門医にきく最新の臨床”(永井良三, 三田村秀雄, 川名正敏編)	中外医学社		274~275	1998.2
岸田 浩	〔分担〕虚血性心疾患：無症候性心筋虚血とは“心臓病専門医にきく最新の臨床”(永井良三, 三田村秀雄, 川名正敏編)	中外医学社		276~277	1998.2
岸田 浩	〔分担〕虚血性心疾患：Holter心電図による心筋虚血の判断“心臓病専門医にきく最新の臨床”(永井良三, 三田村秀雄, 川名正敏編)	中外医学社		278	1998.2
新 博次	〔分担〕不整脈：発作性心房細動の予防法“心臓病専門医にきく最新の臨床”(永井良三, 三田村秀雄, 川名正敏編)	中外医学社		43	1998.2
新 博次	〔分担〕不整脈：心房粗・細動と心拍数の調節“心臓病専門医にきく最新の臨床”(永井良三, 三田村秀雄, 川名正敏編)	中外医学社		48	1998.2
新 博次	〔分担〕不整脈：発作性上室性頻拍・心房粗細動の頓服療法“心臓病専門医にきく最新の臨床”(永井良三, 三田村秀雄, 川名正敏編)	中外医学社		54	1998.2
新 博次	〔分担〕循環器：不整脈“認定医・専門医のための内科学レビュー'98—最新主要文献と解説—”(酒井 紀, 早川弘一, 西崎 統, 小林祥泰, 福井次矢編)	総合医学社		36~40	1998.2
清野精彦, 福本裕子, 柏木陸美	〔分担〕循環器：大動脈・末梢血管疾患“認定医・専門医のための内科学レビュー'98—最新主要文献と解説—”(酒井 紀, 早川弘一, 西崎 統, 小林祥泰, 福井次矢編)	総合医学社		61~66	1998.2
新 博次	〔分担〕循環器：不整脈“認定医・専門医のための内科学レビュー'98—最新主要文献と解説—”(酒井 紀, 早川弘一, 西崎 統, 小林祥泰, 福井次矢編)	総合医学社		36~40	1998.2
酒井 紀 ¹⁾ , 早川弘一, 西崎統 ²⁾ , 小林祥泰 ³⁾ , 福井次矢 ⁴⁾ (¹⁾ 東京慈恵会医科大学/東急病院, ²⁾ 聖路加国際病院, ³⁾ 島根医科大学, ⁴⁾ 京都大学医学部)	〔監修〕認定医・専門医のための内科学レビュー'98—最新主要文献と解説—	総合医学社			1998.2
加藤貴雄, 平山悦之, 大村和子, 本間 博, 青木 聡	〔監訳〕心臓の生理と薬理 (Hilary Brown, Roland Kozlowski eds).	メディカル・サイエンス・インターナショナル			1998.3
加藤貴雄	〔分担〕質疑応答編 不整脈(上室性および心室性)抗不整脈薬静注時の血圧低下とその対策“質疑応答による不整脈”(松尾博司編)	日本醫事新報社		40~42	1998.3

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
加藤貴雄	〔分担〕 質疑応答編 心室性不整脈 ショートラン型心室期外収縮の治療方針 “質疑応答による不整脈” (松尾博司編)	日本醫事新報社		103~105	1998. 3
加藤貴雄	〔分担〕 質疑応答編 その他 心電図自動診断の信頼性 “質疑応答による不整” 脈 (松尾博司編)	日本醫事新報社		155~157	1998. 3
斎藤寛和, 岸田 浩	〔分担〕 質疑応答編 心房細動・粗動 発作性心房細動の薬理学的除細動と血栓塞栓症 “質疑応答による不整脈” (松尾博司編)	日本醫事新報社		83~84	1998. 3
高野昭夫 ¹⁾ , 富田喜文, 草間芳樹, 落 雅美 ²⁾ (¹⁾ 集中治療室, ²⁾ 胸部外科)	〔分担〕 循環疾患 不安定狭心症 “内科治療ガイド’98”	文光堂		444~450	1998. 3

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
論文					
第一内科掲載分					
Ogura H, Katoh T, Kasanuki H ¹⁾ , Iinuma H ²⁾ , Ozawa Y ³⁾ , Majima S ⁴⁾ , Hayakawa H (¹⁾ Department of Cardiology, The Heart Institute of Japan, ²⁾ Tokyo Women's Medical College Cardiovascular Institute, ³⁾ Second Department of Internal Medicine, Nihon University, ⁴⁾ Department of Internal Medicine, Division of Cardiology, Showa University)	[原著] Recent therapeutic strategy for sustained ventricular tachycardia in Japan	Heart Vessels	12	162~164	1997. 4
Sekiyama T, Komeichi H, Nagano T, Ohsuga M, Terada H, Katsuta Y, Satomura K, Aramaki T	[原著] Effects of the α -/ β -Blocking Agent Carvedilol on Hepatic and Systemic Hemodynamics in Patients with Cirrhosis and Portal Hypertension	Arzneim-Forsch/ Drug Res	47 (1)	353~355	1997. 4
Ishiwata T ¹⁾ , Guo F ¹⁾ , Naito Z ¹⁾ , Asano G ¹⁾ , Nishigaki R (¹⁾ Department of Pathology)	[原著] Differential Distribution of eNOS and iNOS mRNA in Rat Heart after Endotoxin Administration	Jpn Heart J	38 (3)	445~455	1997. 5
Kitayama H, Kiuchi K, Endo T, Hayakawa H	[原著] Value of Cardiac Ultrafast Computed Tomography for Detecting Right Atrial Thrombi in Chronic Atrial Fibrillation	Am J Cardiol	79 (9)	1292~ 1295	1997. 5
Kobayashi Y, Atarashi H, Ino T, Kuruma A, Nomura A, Saitoh H, Hayakawa H	[原著] Clinical and Electrophysiologic Effects of Dofetilide in Patients with Supraventricular Tachyarrhythmias	J Cardiovasc Pharmacol	30 (3)	367~373	1997. 9
Tomita Y, Kusama Y, Seino Y, Munakata K, Kishida H, Hayakawa H	[原著] Increased accumulation of acidic fibroblast growth factor in left ventricular myocytes of patients with idiopathic cardiomyopathy	Am Heart J	134 (4)	779~786	1997. 10
Ma HH, Honma H, Munakata K, Hayakawa H	[原著] Mitral Insufficiency as a Complication of Acute Myocardial Infarction and Left Ventricular Remodeling	Jpn Circ J	61 (11)	912~920	1997. 11

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
Kobayashi Y, Ino T, Miyauchi Y, Kawaguchi N, Ogura H, Ohmura K, Ohara T, Tadera T, Endoh Y, Yashima M, Kuruma A, Onodera T, Saitoh H, Atarashi H, Katoh T, Kishida H, Hayakawa H	〔原著〕 Curative percutaneous catheter ablation for various supraventricular and ventricular tachyarrhythmias	J Nippon Med Sch	64 (6)	546~565	1997. 12
Osaka M, Saitoh H, Yokoshima T, Kishida H, Hayakawa H, Cohen RJ ¹⁾ (¹⁾ Harvard-MIT Division of Health Sciences and Technology, Cambridge)	〔原著〕 Nonlinear Pattern Analysis of Ventricular Premature Beats by Mutual Information	Meth Inform Med	36 (4~5)	257~260	1997. 12
Ino T, Atarashi H, Kuruma A, Onodera T, Saitoh H, Hayakawa H	〔原著〕 Electrophysiologic and Hemodynamic Effects of a Single Oral Dose of Pilsicainide Hydrochloride, a New Class Ic Antiarrhythmic Agent	J Cardiovasc Pharmacol	31 (1)	157~164	1998. 1
Osaka M, Armoundas AA ¹⁾ , Saitoh H, Atarashi H, Ito T ²⁾ , Katoh T, Kishida H, Rosenbaum DS ³⁾ , Cohen RJ ¹⁾ , Hayakawa H (¹⁾ Harvard University Massachusetts Institute of Technology Division of Health Sciences and Technology, ²⁾ Centre of Informatics Science, ³⁾ Department of Medicine and Biomedical Engineering, Case Western Reserve University)	〔原著〕 Relationship of Circadian Rhythm of Ventricular Premature Beats with Sudden Cardiac Death	Ther Res	19 (2)	253~256	1998. 2
Tada Y, Kishida H, Hanashi A, Sano J, Fukuma N, Saitoh T, Kusama Y, Hayakawa H	〔原著〕 Relationship between the Interval of Ischemic Episodes and Severity of Ischemia in Patients with Variant Angina	Ther Res	19 (2)	281~282	1998. 2
Kiuchi K, Endo T, Nejima J, Okamatsu K, Takayama M, Takano T, Hayakawa H	〔原著〕 Purulent Pericarditis With Tamponade Caused by Salmonella Enteritidis	Jpn Circ J	62 (2)	139~141	1998. 2

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
Uechi M ¹⁾ , Asai K ¹⁾ , Osaka M, Smith A ¹⁾ , Sato N ¹⁾ , Wagner TE ²⁾ , Ishikawa Y ¹⁾ , Hayakawa H, Vatner DE ¹⁾ , Shannon RP ¹⁾ , Homcy CJ ³⁾ , Vatner SF ¹⁾ (¹⁾ The Cardiovascular and Pulmonary Research Institute, Allegheny University of Health Sciences, ²⁾ the Department of Molecular and Cellular Biology, The Edison Institute Ohio University, ³⁾ COR Therapeutics)	[原著] Depressed Heart Rate Variability and Arterial Baroreflex in Conscious Transgenic Mice with Overexpression of Cardiac GS α	Circ Res	82	416~423	1998. 3
加藤和三 ¹⁾ , 岸田 浩, 谷 口興一 ²⁾ , 齋藤宗靖 ³⁾ , 細 田 隆一 ⁴⁾ , 飯沼宏之 ⁵⁾ , 杉 本恒明 ⁶⁾ , 片桐 敬 ⁷⁾ , 村 山正博 ⁸⁾ , 篠山重威 ⁹⁾ , 下 村克朗 ¹⁰⁾ , 南野隆三 ¹¹⁾ (¹⁾ 心臓血管研究所, ²⁾ 東京医 科歯科大学医学部附属慶ヶ 浦分院 (現 群馬県立循環 器病センター), ³⁾ 自治医 科大学附属大宮医療センタ ー心臓血管科, ⁴⁾ 東京女子 医科大学附属日本心臓血圧 研究所循環器内科, ⁵⁾ 心臓 血管研究所付属病院, ⁶⁾ 東 京大学医学部第2内科 (現 関東中央病院), ⁷⁾ 昭和 大学医学部第3内科, ⁸⁾ 聖マ リアンヌ医科大学第2内 科, ⁹⁾ 富山医科薬科大学医 学部第2内科 (現 京都大 学医学部第3内科), ¹⁰⁾ 国 立循環器病センター, ¹¹⁾ 桜橋渡辺病院)	[原著] ニトログリセリン経皮吸収剤MZ-218 の狭心症に対する効果: 間欠投与法による 第II相臨床試験	医学と薬学	37 (4)	849~862	1997. 4
加藤和三 ¹⁾ , 岸田 浩, 谷 口興一 ²⁾ , 齋藤宗靖 ³⁾ , 飯 沼宏之 ⁴⁾ , 片桐 敬 ⁵⁾ (¹⁾ 心 臓血管研究所, ²⁾ 群馬県立 循環器病センター, ³⁾ 自治 医科大学附属大宮医療セン ター内科, ⁴⁾ 心臓血管研究 所付属病院内科, ⁵⁾ 昭和 大学医学部第3内科)	[原著] MZ-218 (ニトログリセリン経皮吸収 剤) の狭心症に対する長期投与試験	医学と薬学	37 (4)	897~920	1997. 4
岸田 浩	[総説] 無症候性心筋虚血をどう診断するか?	臨床医	23 (4)	551~553	1997. 4
野村教宣, 松本 真, 加藤 貴雄	[総説] T波変動解析	臨床医	23 (4)	628~630	1997. 4

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
大坂元久, 岸田 浩, 早川弘一	〔総説〕心拍変動解析のアルゴリズム	心臓	29 (4)	335~341	1997. 4
遠藤康実, 新 博次	〔総説〕抗不整脈薬の注意すべき副作用, 留意すべき相互作用: 医師の立場より(特集: 不整脈—求められる情報提供とその実践)	薬局	48 (4)	594~600	1997. 4
宮内靖史, 加藤貴雄	〔総説〕不整脈(特集: 救急薬品を使いこなす—救急病態・疾患からみた薬品の具体的な処方)	救急医学	21 (4)	419~423	1997. 4
加藤貴雄	〔総説〕Controversy: 除細動か, 心拍数コントロールか(特集: 心房細動 revisited)	Heart View	1 (4)	460~464	1997. 4
新 博次	〔原著〕心房細動の内科的治療	心電図	17 (2)	64~83	1997. 5
川口直美, 平山悦之, 新博次, 早川弘一	〔原著〕自動診断心電計による心筋梗塞診断精度の検討	心電図	17 (3)	301~304	1997. 5
加藤貴雄, 角尾道夫 ¹⁾ , 三橋武司 ¹⁾ , 新 博次, 井野威, 黒木伸一, 田中 隆, 亀井真一郎, 遠藤康実, 野村敦宣, 早川弘一, 平田宏 ²⁾ (¹⁾ 医療法人社団 鳳川診療所, ²⁾ 三井製薬工業株式会社 生物科学研究所)	〔原著〕MS-551注射剤の第I相試験(第1報): 単回投与試験	臨床医薬	13 (7)	1659 ~ 1674	1997. 5
加藤貴雄, 角尾道夫 ¹⁾ , 新博次, 黒木伸一, 金 應文, 藤森ひろみ, 国見聡宏, 小原俊彦, 宮本新次郎, 小林利行, 早川弘一, 平田 宏 ²⁾ (¹⁾ 医療法人社団貴薬会 ほうせん診療所, ²⁾ 三井製薬工業株式会社 生物科学研究所)	〔原著〕MS-551注射剤の第I相試験(第2報): 持続静注試験	臨床医薬	13 (7)	1675 ~ 1687	1997. 5
加藤和三 ¹⁾ , 加藤貴雄, 飯沼宏之 ¹⁾ , 笠貫 宏 ²⁾ (¹⁾ 心臓血管研究所付属病院内科, ²⁾ 東京女子医科大学心研循環器内科)	〔原著〕頻脈性不整脈に対するMS-551注射剤の臨床効果: 多施設共同による初期第II相試験	臨床医薬	13 (7)	1689 ~ 1710	1997. 5
加藤貴雄, 田中啓治 ¹⁾ , 水野杏一 ²⁾ , 高山守正 ³⁾ , 子島 潤 ³⁾ , 田中 隆 ¹⁾ , 小原俊彦, 宮内靖史 ³⁾ (¹⁾ 千葉北総病院集中治療部, ²⁾ 千葉北総病院内科, ³⁾ 集中治療室)	〔原著〕心筋梗塞症急性期の心行動態に及ぼすMS-551注射剤の影響	臨床医薬	13 (7)	1821 ~ 1833	1997. 5

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
小林義典, 宮内靖史, 清水秀一, 坪 宏一, 北山浩気, 川口直美, 小倉宏道, 小原俊彦, 野村敦宜, 田寺 長, 八島正明, 斎藤寛和, 井野威, 新 博次, 加藤貴雄, 早川弘一	〔原著〕潜在性WPW症候群においてアブレーションカテーテル先端で記録される洞調律時Pre-Potentialの意義	臨床心臓電気生理	20	163~170	1997.5
小林義典, 新 博次	〔総説〕心房細動に対する除細動の適応と方法 (特集心房細動と塞栓症: 塞栓をどう防ぐか)	循環器 Today	1 (6)	703~708	1997.5
大村和子, 加藤貴雄	〔総説〕カフェインと不整脈	循環科学	17 (5)	502~504	1997.5
岸田 浩	〔総説〕無症候性心筋虚血 (SMI)	医学のあゆみ	181 (9)	849~850	1997.5
荒牧琢己	〔総説〕食道・胃静脈瘤 (特集: 慢性疾患の治療マニュアル)	総合臨牀	46	1063 ~ 1068	1997.5
斎藤寛和	〔総説〕ストレス・自律神経機能と不整脈: 臨床的意義と対処法	Medical Practice	14 (5)	741~747	1997.5
遠藤康実, 新 博次	〔総説〕新しい抗不整脈の特徴とその使いかた	Medical Practice	14 (5)	807~810	1997.5
加藤貴雄	〔総説〕心不全患者における不整脈治療の進めかた	Medical Practice	14 (5)	821~826	1997.5
山家智之 ¹⁾ , 大坂元久, 吉澤 誠 ²⁾ , 高安秀樹 ³⁾ , 田林暁一 ⁴⁾ , 大和田直樹 ¹⁾ , 南家俊介 ¹⁾ , 静 和彦 ¹⁾ , 小林信一 ¹⁾ , 永沼 滋 ¹⁾ , 田中 明 ²⁾ , 福寿岳雄 ⁴⁾ , 三浦 誠 ⁴⁾ , 斎藤寛和, 岸田 浩, 早川弘一, 仁田新一 ¹⁾ (¹⁾ 東北大学加齢医学研究所病態計測制御, ²⁾ 東北大学大学院工学研究科システム制御工学, ³⁾ 東北大学大学院情報科学研究科イメージ画像解析学, ⁴⁾ 東北大学医学部胸部外科)	〔総説〕心臓血管系のカオスのダイナミクスはどこからくるのか?	Ther Res	18 (5)	1483 ~ 1489	1997.5
斎藤 勉	〔総説〕心臓交感神経活動とインシュリン (特集: 自律神経研究の進歩)	骨・関節・靭帯	10 (5)	635~641	1997.5
北山浩気, 新 博次, 遠藤康実, 斎藤寛和, 小林義典, 岸田 浩, 早川弘一	〔原著〕心筋梗塞臨床経過におけるQT dispersionの意義	循環器科	41 (6)	632~635	1997.6
新 博次	〔総説〕新しいIII群薬開発の現状と展望	医学のあゆみ	181 (10)	924~927	1997.6
本間 博, 草間芳樹, 岸田浩	〔総説〕Dobutamine stress echocardiography (DSE) による虚血性心疾患の診断: 臨床におけるDSEの有用性	Cardiologist	2 (6)	436~437	1997.6

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
早川弘一	〔総説〕 Overdrive Suppressionと血圧	循環制御	18 (2)	147	1997. 6
新 博次, 早川弘一	〔総説〕不整脈の治療:薬物治療Kチャンネルブロッカーによる薬物治療(テーマ:不整脈治療のトピックス)	Coronary	14 (2)	117~122	1997. 6
岸田 浩	〔総説〕冠動脈硬化(特集:動脈硬化--最近の話題から動脈硬化の臨床病態と診断)	Current Therapy	15 (6)	957~963	1997. 6
新 博次	〔総説〕不整脈への緊急対応(特集:不整脈の基礎)	HEART nursing	10 (6)	545~549	1997. 6
草間芳樹, 高木 元, 本間博, 佐野純子, 哲翁弥生, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一	〔原著〕心筋梗塞例におけるドブタミン負荷心エコーの残存心筋虚血検出能:運動負荷タリウム心筋シンチグラフィーとの比較	心臓	29 (4)	124~126	1997. 7
福間長知, 岸田 浩, 富村正登, 及川恵子, 馬淵浩輔, 松田裕之, 笠神康平, 葉梨亜矢, 多田祐美子, 佐野純子, 斉藤 勉, 草間芳樹, 宗像一雄, 早川弘一	〔原著〕Phenylephrineおよびnitroglycerin負荷試験と運動負荷時血圧・心拍応答の関係	心臓	29 (4)	43~45	1997. 7
草間芳樹, 加藤貴雄	〔総説〕転換期を迎えた不整脈薬物治療法分子生物学的・電気生理学的アプローチ 心筋虚血時における抗不整脈薬の催不整脈作用と陰性変力作用	Pharma Medica	15 (7)	95~99	1997. 7
草間芳樹, 岸田 浩	〔総説〕<歴史>冠動脈造影法の出現で虚血性疾患はどう変わったか(特集:虚血性心疾患の診断と治療-最近のトピックスを踏まえて:基礎から臨床まで)	循環科学	17 (7)	650~651	1997. 7
太田眞夫, 高野照夫	〔総説〕心不全救命率の日欧格差と救急医療体制(慢性心不全)	総合臨床	46 (7)	1904 ~ 1906	1997.
村山正博 ¹⁾ , 太田壽城 ²⁾ , 大津文雄 ³⁾ , 川久保清 ⁴⁾ , 岸田 浩, 久保田功 ⁵⁾ , 外畑 巖 ⁶⁾ , 平井真理 ⁷⁾ , 武者春樹 ⁸⁾ (¹⁾ 聖マリアンナ医科大学第二内科, ²⁾ 国立健康・栄養研究所健康増進部, ³⁾ 多摩永山病院, ⁴⁾ 東京大学医学部保健管理学教室, ⁵⁾ 山形大学医学部第一内科, ⁶⁾ 常滑市民病院, ⁷⁾ 名古屋大学医学部第一内科, ⁸⁾ 聖マリアンナ医科大学横浜西部病院)	〔報告〕日本心電学会「運動負荷心電図の標準化に関する委員会」1996年報告 トレッドミル負荷試験による抗狭心症薬薬効判定に関する研究	心電図	17 (4)	393~399	1997. 7

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
山田和生 ¹⁾ , 梶原長雄 ²⁾ , 岸田 浩, 比江嶋一昌 ³⁾ , 関口守衛 ⁴⁾ , 村上暎二 ⁵⁾ , 竹越 襄 ⁵⁾ , 林 博史 ⁶⁾ , 伊藤隆之 ⁷⁾ , 松原達昭 ⁸⁾ , 水野 康 ⁹⁾ , 菱田仁士 ¹⁰⁾ , 小林 正 ¹¹⁾ , 藤浪隆夫 ¹²⁾ , 安井昭二 ¹³⁾ , 伊藤裕康 ¹⁴⁾ , 中野 越 ¹⁵⁾ , 荒川規矩 男 ¹⁶⁾ , 戸嶋裕徳 ¹⁷⁾ , 中島 光好 ¹⁸⁾ (1)名鉄病院長, 2)日本大学総合科学研究 所, 3)東京医科歯科大学第 一内科, 4)信州大学第一内 科, 5)金沢医科大学循環器 内科, 6)名古屋大学第一内 科, 7)名古屋大学第二内 科, 8)名古屋大学第三内 科, 9)藤田保健衛生大学, 10)藤田保健衛生大学内 科, 11)愛知医科大学第三 内科, 12)名古屋市立大学 第三内科, 13)国立名古屋 病院, 14)慈明会澤田病 院, 15)三重大学第一内 科, 16)福岡大学第二内 科, 17)久留米大学第三内 科, 18)浜松医科大学薬理 学)	〔原著〕ニトログリセリン経口錠 (SK-878) の狭心症を対象とした臨床評価: 硝酸イソ ソルビド徐放錠を対照とした二重盲験群間 比較試験	基礎と臨床	31 (9)	3021 ~ 3041	1997. 8
清野精彦	〔総説〕カルシウム拮抗薬と心不全	呼と循	45 (8)	831~832	1997. 8
斎藤寛和, 佐藤 越, 新 博次	〔総説〕症例から学ぶ心電図 運動誘発性房室 ブロックをみたら	日本醫事新報	3825	53~56	1997. 8
早川弘一, 杉本恒明 ¹⁾ , 比 江嶋一昌 ²⁾ , 小川 聡 ³⁾ , 山口 藏 ⁴⁾ , 井上 博 ⁵⁾ , 笠貫 宏 ⁶⁾ , 飯沼宏之 ⁷⁾ , 下村克朗 ⁸⁾ , 加藤貴雄, 小 倉宏道 (1)関東中央病院, 2)東京医科歯科大学第一内 科, 3)慶応義塾大学内科, 4)筑波大学内科, 5)富山医 科薬科大学第二内科, 6)東 京女子医科大学日本心臓血 圧研究所内科, 7)心臓血管 研究所付属病院内科, 8)国 立循環器病センター内科)	〔報告〕日本循環器学会学術委員会(1994-1996 年度報告) 調査研究: 頻脈性, 特に心室性 不整脈の長期予後についての大規模調査	Jpn Circ J	61 (2)	750~756	1997. 8
新 博次	〔総説〕循環器疾患 発作性頻拍	medicina	34 (9)	1737 ~ 1740	1997. 9
加藤貴雄	〔総説〕どのような不整脈を治療対象とすべ きか—CAST後の治療適応, 治療目標の考え 方— (特集: どのような不整脈をどのよう に治療すべきか)	Cardiologist	2 (9)	620~624	1997. 9

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
新 博次	〔総説〕特発性心室細動の病態と対策(特集：日常臨床に必要な不整脈の最新知識)	クリニカ	24 (5)	348~351	1997. 9
菊池健次郎 ¹⁾ 、大橋京一 ²⁾ 、 岸田 浩 ^(1)旭川医科大学 第一内科, 2)浜松医科大学 臨床薬理学)	〔総説〕Ca拮抗薬：その適切な使用方法	Ther Res	18 (9)	3063 ~ 3073	1997. 9
加藤貴雄	〔総説〕Sicilian Gambitの臨床応用発作性 上室性頻拍(特集：これからの不整脈薬物 療法)	MEDICAL DIGEST	46 (5)	11~14	1997. 9
加藤貴雄	〔総説〕抗不整脈の使い方	ドクターサロン	41 (10)	803~806	1997. 9
岸田 浩	〔総説〕臨床心電図一検査法から治療へ：心 筋虚血silent myocardial ischemia	診断と治療	85 (9)	1449 ~ 1452	1997. 9
猿田享男, 川合眞一, 新 博次, 荒牧琢己, 江口研 二, 小野寺昭一, 景山 茂, 武谷雄二, 増田寛次 郎, 溝口昌子, 八木剛平, 水島 裕	〔原著〕医薬品の必須適応拡大についての専 門医の見解—日本臨床薬理学会拡大学術委 員会による調査—	臨床薬理	28 (3)	729~741	1997. 9
林 明聡, 小林義典, 森田 典成, 小林利行, 川口直 美, 宮内靖史, 大村和子, 小原俊彦, 斎藤寛和, 新 博次, 早川弘一	〔原著〕重症心室性不整脈における抗不整脈 併用療法：新世代除細動器植え込み例での 検討	Prg Med	17 (10)	2861 ~ 2868	1997. 10
松岡健平 ¹⁾ 、平田幸正 ²⁾ 、 金澤康徳 ³⁾ 、矢崎義雄 ⁴⁾ 、 大竹 稔、開原成允 ⁵⁾ (¹⁾ 東京都済生会中央病院 内科, ²⁾ 東京女子医科大学 附属糖尿病センター, ³⁾ 自 治医科大学附属大宮医療セ ンター, ⁴⁾ 東京大学医学部 第3内科, ⁵⁾ 東京大学医学 部附属病院中央医療情報 部)	〔原著〕塩酸メキシレチン(MX-PDN)の糖 尿病性神経障害に対する二重盲検比較試験	医学と薬学	38 (4)	759~776	1997. 10
岸田 浩	〔総説〕無症候性心機能低下例の治療と管理	総合臨牀	46 (10)	2589 ~ 2590	1997. 10
新 博次	〔総説〕心房細動の治療法の進歩	日医雑誌	118 (8)	1192 ~ 1193	1997. 10
清野精彦	〔総説〕序文：心不全治療の新展開'96(特集： 心不全治療の新展開)	進歩する心臓研究	17 (2)	47~49	1997. 10
清野精彦	〔総説〕右室梗塞の病態と治療：特に右室梗 塞の血行動態規定因子について	心臓	29 (10)	824~825	1997. 10
佐藤直樹, 清野精彦	〔総説〕薬物治療の実際Ca拮抗薬(特集：慢 性心不全の新しい視点—病理生理から治療 への新しいアプローチ—)	Prog Med	17 (10)	2709 ~ 2713	1997. 10

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
早川弘一, 加藤貴雄, 小倉宏道, 杉本恒明 ¹⁾ , 比江嶋一昌 ²⁾ , 小川聡 ³⁾ , 山口 巖 ⁴⁾ , 井上 博 ⁵⁾ , 笠貫 宏 ⁶⁾ , 飯沼宏之 ⁷⁾ , 下村克朗 ⁸⁾ (1)関東中央病院, 2)東京医科歯科大学医学部第一内科, 3)慶應義塾大学医学部内科, 4)筑波大学医学部内科, 5)富山医科薬科大学医学部第二内科, 6)東京女子医科大学日本心臓血圧研究所循環器内科, 7)心臓血管研究所附属病院内科, 8)国立循環器病センター内科)	[報告] 日循学術委員会研究班報告 調査研究: 頻脈性, 特に心室性不整脈の長期予後についての大規模調査 (1994~1996年度調査)	循環器専門医	5 (2)	343~350	1997. 10
新 博次	[総説] 抗不整脈薬の使い方; 上室性不整脈	診療と新薬	34 (10)	1071 ~ 1080	1997. 10
長戸孝道, 関山達也, 松田裕之, 勝田悌実, 里村克章, 荒牧塚己, 吉田 寛 ¹⁾ , 梅原松臣 ¹⁾ , 田尻 孝 ¹⁾ , 恩田昌彦 ¹⁾ (1)第一外科)	[原著] 側副血行路閉塞術により淡着球のMRI T1強調画像高信号が消失した portal-systemic encephalopathyの1例	肝臓	38 (11)	668~672	1997. 11
加藤和三 ¹⁾ , 早川弘一, 新博次, 杉本恒明 ²⁾ , 井上博 ³⁾ , 比江嶋一昌 ⁴⁾ , 小川聡 ⁵⁾ , 飯沼宏之 ¹⁾ , 中田八洲郎 ⁶⁾ , 田辺晃久 ⁷⁾ , 笠貫宏 ⁸⁾ (1)心臓血管研究所附属病院, 2)関東中央病院内科, 3)東京大学医学部第二内科, 4)東京医科歯科大学第一内科, 5)慶應義塾大学医学部内科呼吸循環科, 6)順天堂大学医学部 循環器内科, 7)東海大学医学部第一内科, 8)東京女子医科大学日本心臓血圧研究所循環器内科)	[原著] 超短時間作用型β1遮断薬; 塩酸ランジオロール(ONO-1101)の発作性心房細動・粗動, 発作性上室性頻拍に対する臨床評価: 3用量比較による多施設共同オープン比較試験 (用量設定試験)	臨床医薬	13 (19)	4873 ~ 4901	1997. 11

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
加藤和三 ¹⁾ , 早川弘一, 新博次, 杉本恒明 ²⁾ , 井上博 ³⁾ , 比江嶋一昌 ⁴⁾ , 小川聡 ⁵⁾ , 飯沼宏之 ¹⁾ , 中田八洲郎 ⁶⁾ , 田辺晃久 ⁷⁾ , 笠貫宏 ⁸⁾ , 花岡一雄 ⁹⁾ (1)心臓血管研究所附属病院, 2)関東中央病院内科, 3)富山医科薬科大学第二内科, 4)東京医科歯科大学第一内科, 5)慶應義塾大学医学部呼吸循環器内科, 6)順天堂伊豆長岡病院循環器内科, 7)東海大学医学部第一内科, 8)東京女子医科大学日本心臓血圧研究所循環器内科, 9)東京大学医学部麻酔科)	[原著] 超短時間作用型β1遮断薬; 塩酸ランジオロール (ONO-1101) 静脈内投与の発作性心房細動・粗動に対する臨床効果: プラセボを対照薬とする多施設共同二重盲検比較試験	臨床医薬	13 (19)	4903 ~ 4924	1997. 11
加藤貴雄	[総説] 抗アレルギー薬の薬物相互作用: Torsades de pointesの原因と機序	Prog Med	17 (11)	3101 ~ 3107	1997. 11
新博次	[総説] 不整脈薬物治療の変遷	治療	79 (11)	2367 ~ 2369	1997. 11
小林義典, 新博次	[総説] 急性心筋梗塞の不整脈の管理 (特集: 重症頻脈性不整脈の管理)	集中治療	9 (12)	1379 ~ 1386	1997. 11
小野卓哉, 斎藤寛和, 新博次, 早川弘一	[原著] 誘発にIsoproterenol投与を要する神経調節性失神の特色	自律神経	34 (6)	409~416	1997. 12
関山達也, 長戸孝道, 吉田明弘, 古明地弘和, 長野具雄, 大須賀勝, 寺田秀人, 勝田徳実, 里村克章, 荒牧琢己	[原著] 門脈圧亢進症における肺循環に関する検討	日門食会誌	3	209~213	1997. 12
加藤貴雄	[総説] 日常診療における不整脈のプライマリ・ケア (小特集: 不整脈の治療1)	日医雑誌	118 (13)	1823 ~ 1828	1997. 12
清野精彦, 草間芳樹, 本間博, 佐野純子, 高木郁代, 塚田弥生, 岸田浩, 早川弘一, 高野照夫 ¹⁾ , 汲田伸一郎 ²⁾ (1)集中治療室, 2)放射線科)	[総説] 心疾患患者の術前評価と麻酔計画: 虚血性心疾患の病態と術前評価	日臨麻会誌	17 (10)	561~567	1997. 12
加藤貴雄	[総説] 心不全例の不整脈治療の実際—薬剤選択・治療期間の具体的めやす—症候性心室性期外収縮の治療 (特集: 心不全と不整脈)	Cardiac Practice	9 (1)	73~77	1998. 1
岸田浩	[総説] 心電図でどこまでわかるか (特集: 狭心症'98)	Heart View	2 (1)	8~14	1998. 1
内田高浩, 加藤貴雄	[総説] 不整脈の診断: 精査を必要とする場合 (特集: プライマリケア医が診る不整脈)	臨床と薬物治療	17 (1)	13~15	1998. 1
新博次	[総説] 大規模臨床比較試験: これまでの流れ (特集: プライマリケア医が診る不整脈)	臨床と薬物治療	17 (1)	46~49	1998. 1

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
新 博次	〔総説〕期外収縮(特集:患者のQOLを考慮した私の第一選択薬)	「治療」増刊号	80	416~417	1998.1
古明地弘和, 筒井 仁, 荒牧琢己, 大矢 徹 ¹⁾ , 隈崎達夫 ¹⁾ (放射線科)	〔総説〕肝細胞癌の再発と治療	日医大誌	65 (1)	69~72	1998.1
福間長知, 松田裕之, 及川恵子, 馬淵浩輔, 富村正登, 多田祐美子, 佐野純子, 齊藤 勉, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一	〔原著〕動脈圧受容体反射と心肺圧受容体反射の心拍変動に対する影響:血管拡張薬投与後の心拍変動の検討	Ther Res	19 (2)	303~306	1998.2
清野精彦, 富田喜文	〔総説〕心筋傷害マーカーによる診断と予後の推測:心筋トロポニンT, ミオシン軽鎖について(特集:急性心筋梗塞の診療の最前線)	Heart View	2 (2)	132~138	1998.2
野村敦宣, 櫻田春水 ¹⁾ , 平岡昌和 ²⁾ (1)都立広尾病院循環器科, (2)東京医科歯科大学難治疾患研究所成人疾患研究部門循環器病)	〔総説〕<基礎と臨床の関係>リエントリー, 異常自動能, 激発活動(特集:心室性不整脈-基礎から臨床まで)	循環科学	18 (2)	114~116	1998.2
新 博次	〔総説〕再発性心房細動の薬物治療(特集:不整脈 不整脈の治療)	CURRENT THERAPY	16 (2)	83~86	1998.2
岸田 浩	〔総説〕狭心症の発症時刻と時間治療 3.無症候性心筋虚血(特集:循環器疾患の発症リズム・悪化のリズム-生体リズムを考慮した時間診断と時間治療-)	Prog Med	18 (2)	213~218	1998.2
岸田 浩, 斎藤寛和	〔総説〕心筋虚血と日内変動 虚血閾値の日内変動(特集:循環器疾患の発症リズム・悪化のリズム-生体リズムを考慮した時間診断と時間治療-)	Prog Med	18 (2)	219~224	1998.2
福間長知, 及川恵子, 馬淵浩輔, 松田裕之, 笠神康平, 富村正登, 多田祐美子, 佐野純子, 齊藤 勉, 草間芳樹, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一	〔原著〕Syndrome X症例におけるNitrate投与後の過大な反射性血管収縮反応	臨床薬理	29 (1,2)	385~386	1998.3
里村克章, 関山達也, 勝田悌実, 荒牧琢己, 飯田和美 ¹⁾ , 藤田敬四郎 ¹⁾ , 大竹稔 ¹⁾ (1)ワクチン療法研究施設)	〔原著〕SSM(丸山ワクチン)によるサイトカイン産生について	臨床薬理	29 (1,2)	159~160	1998.3
大須賀勝, 張 雪君, 長戸孝道, 長野具雄, 古明地弘和, 寺田秀人, 関山達也, 里村克章, 荒牧琢己.	〔原著〕門脈降圧薬が奏効した肝硬変患者(いわゆるResponder)の全身ならびに肝血行動態の特徴	臨床薬理	29 (1,2)	165~166	1998.3
賈 大林, 安武正弘, 草間芳樹, 岸田 浩, 早川弘一	〔原著〕ATP感受性Kチャンネル開口薬JTV-506の心筋梗塞サイズ縮小効果:ラット低流量心筋虚血モデルによる検討	臨床薬理	29 (1,2)	27~28	1998.3

著者・発表者名	著書：論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
<p>清野精彦</p> <p>小沢友紀雄¹⁾，加藤貴雄， 佐々木康²⁾，岩 亨³⁾， 新村一郎⁴⁾，福並正剛⁵⁾， 中里裕二⁶⁾，谷川 直⁷⁾ (¹⁾日本大学第二内科， ³⁾信州大学第二内科，⁴⁾愛 知医科大学第三内科，⁵⁾横 浜市立大学小児科，⁶⁾大阪 府立病院心臓内科，⁷⁾順天 堂大学内科，⁸⁾日本大学第 二内科)</p>	<p>〔総説〕ホスホジエステラーゼ (PDE) 阻害 薬 (連載：ICUにおける心血管作動薬3)</p> <p>〔報告〕日本循環器学会学術委員会 (1994年- 1996年度報告) 診療基準研究：時空間心電 情報の定量化とその診断応用II高分解能心電 図 (加算平均心電図)</p>	<p>集中治療</p> <p>Jpn Circ J</p>	<p>10 (3)</p> <p>61 (3)</p>	<p>325~328</p> <p>904~906</p>	<p>1998. 3</p> <p>1998. 3</p>
<p>伊東盛夫¹⁾，大塚邦明²⁾， 早野順一郎³⁾，齋藤寛和， 中西 正⁴⁾，藤本幸弘⁵⁾， 犀川哲典⁶⁾，長嶋正実⁷⁾， 品川 亮⁸⁾ (¹⁾大分医科大 学臨床検査医学，²⁾東京女 子医科大学，³⁾名古屋市立 大学第三内科，⁴⁾京都府立 医科大学，⁵⁾鳥取大学第一 内科，⁶⁾大分医科大学第一 内科，⁷⁾名古屋大学小児 科，⁸⁾東京女子医科大学)</p>	<p>〔報告〕日本循環器学会学術委員会 (1994年- 1996年度報告) 診療基準研究：時空間心電 情報の定量化とその診断応用IV. 心拍変動 解析</p>	<p>Jpn Circ J</p>	<p>61 (3)</p>	<p>909~912</p>	<p>1998. 3</p>

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
1995年度追加分					
清宮康嗣 ¹⁾ , 説田浩一 ¹⁾ , 小川 剛 ¹⁾ , 緒方憲一, 内 田高浩, 高山守正 (¹⁾ 博慈 会記念総合病院第三内科)	〔原著〕正常冠動脈で運動負荷試験陽性を示 した症例の検討	第12回足立医学会論文 集	2	48~49	1996. 2
1996年度追加分					
Sato S ¹⁾ , Adachi A ¹⁾ , Satomura K (¹⁾ Central Institute for Electron Microscopic Researches)	〔原著〕The Ultrastructure of Spiralled Collagen in Liver Fibrosis	Med Electron Microsc	29 (3-4)	153~158	1996. 12
大坂元久	〔総説〕心拍変動の概リズムと不整脈：線 形解析と非線形解析	医学のあゆみ	177 (9)	602~606	1996. 6
大塚邦明 ¹⁾ , 伊東盛夫 ²⁾ , 早野順一郎 ³⁾ , 斎藤寛和, 藤本幸弘 ⁴⁾ , 犀川哲典 ⁵⁾ , 中西 正 ⁶⁾ , 長嶋正實 ⁷⁾ , 久保 豊 ¹⁾ (¹⁾ 東京女子医 科大学附属第二病院内科 I, ²⁾ 大分医科大学臨床検 査医学, ³⁾ 名古屋市立大学 第三内科, ⁴⁾ 鳥取大学第一 内科, ⁵⁾ 大分医科大学第一 内科, ⁶⁾ 京都府立医科大学 臨床検査医学, ⁷⁾ 名古屋大 学小児科)	〔原著〕心拍変動解析器に関するアンケート のまとめ	Ther Res	17 (11)	4174 ~ 4180	1996. 12
早川弘一	〔原著〕アンカロン市販後調査報告：特に副 作用について	Prog Med	17 (1)	1113 ~ 1116	1997. 1
呉 小怡, 小原俊彦, 小倉 宏道, 大村和子, 野村敦 宣, 小林義典, 斎藤寛和, 新 博次, 加藤貴雄, 早川 弘一	〔総説〕心機能低下例におけるアミオダロン の薬理作用：高分解能心電図を用いた検討	Prog Med	17 (1)	1128 ~ 1131	1997. 1
岸田 浩	〔総説〕発症の日内変動にどんな意味がある か：発症の引金から予防まで	Ther Res	18 (3)	147~154	1997. 3
加藤貴雄	〔総説〕心室性期外収縮：治療すべきか否か	Ther Res	18 (3)	121~126	1997. 3
新 博次	〔総説〕Brugada型心電図異常	Cardiologist	2 (3)	217	1997. 3

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
その他 著書					
Vatner DE, Sato S, et al(Cardiovascular and Pulmonary Research Institute, Allegheny University of the Health Sciences)	[分担] Sympathetic Signal Transduction in Myocardial Ischemia "Stunning, Hibernation, and Preconditioning Clinical Pathophysiology of Myocardial Ischemia" (Heyndrickx GR, Vatner SF, Wijns William, eds)	Lippincott-Raven Publishers		31~47	1997
Mizuno K(Chibahokuso Hospital)	[分担] Anigoscopy in acute myocardial infarction "Guidebook to endovascular coronary diagnostic technique" (Geschwind HJ, Kern MJ, eds)	Futura Publishing Company, Inc (Armonk, NY)		119~132	1997
Nagasawa K (Tamanagayama Hospital)	[分担] Orthostatic hypotension and related diseases:2. Neurocirculatory asthenia "Modern Orthostatic Hypotension" (Honda K, ed)	Minerva Medica S.P.A. (Torino, Italy)		163~164	1997. 6
Nagasawa K (Tamanagayama Hospital)	[分担] Abnormal secretion and metabolism in orthostatic hypotension "Modern Orthostatic Hypotension" Honda K, ed.	Minerva Medica S.P.A. (Torino, Italy)		45~64	1997. 6
高野照夫, 木内 要 (集中治療室)	[分担] 心疾患の薬物療法を考える:大規模試験を踏まえて 大規模試験の結果から急性心不全の治療を考える "心臓病プラクティス"	文光堂		58~63	1997. 6
高野照夫 (集中治療室)	[分担] 患者急変時のモニターの見方 "エキスパートナースMOOK7 改訂版救急マニュアル"	照林社		15~19	1997. 9
高野照夫 (集中治療室)	[分担] 急性心不全治療薬 ミルリノン "今日の医薬情報"	医事新報社		17~21	1997. 12
水野杏一 (千葉北総病院内科)	[分担] 血管内視鏡からみたacute coronary syndromeの病態 "acute coronary syndrome (病態と治療)" (泰江弘文編)	南江堂		66~67	1997.
水野杏一 (千葉北総病院内科)	[分担] 心血管内視鏡 "循環器疾患1、疫学(メガトライアル)、分子生物学、病因・病態生理、画像診断 (最新内科学大系)" (金澤一郎、他編)	中山書店		343~356	1997.
水野杏一, 北村克弘 (千葉北総病院内科)	[分担]血管内視鏡."循環器研修医ノート"(岡部英男、他編)	診断と治療社		279~281	1997.
大國眞一, 水野杏一 (千葉北総病院内科)	[分担] 急性心筋梗塞へのコロナリーインターベンションー経皮経管冠動脈血栓溶解療法、経皮的冠動脈形成術の実際."ベッドサイド管理のてびき" (玉熊正悦、他編)	医歯薬出版		50~54	1997.
水野杏一 (千葉北総病院内科)	[分担]血管内視鏡."循環器病キーワード"(北徹、横井正之編)	羊土社		100~101	1997.

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
田中啓治 ¹⁾ , 星野公彦 ¹⁾ (千葉北総病院集中治療部)	[分担] 心不全患者のモニタリング“実地医家のための心不全治療マニュアル”(高野照夫編)	医薬ジャーナル社		50~59	1998.1
高野照夫 (集中治療室)	[分担] 非薬物療法の手順“実地医家のための心不全治療マニュアル”	医薬ジャーナル社		108~119	1998.1
子島 潤 (集中治療室)	[分担] ナトリウム利尿ペプチド“実地医家のための心不全治療マニュアル”	医薬ジャーナル社		353~362	1998.1
高野照夫 (集中治療室)	[分担] 大動脈内バルーンパンピング法“今日の治療指針”	医学書院		63	1998.1
木内 要, 高野照夫 (集中治療室)	[分担] 慢性心不全治療薬の選択“心臓病専門医にきく最新の臨床”	文光堂		5~7	1998.2
木内 要, 高野照夫 (集中治療室)	[分担] 心不全治療の利尿と輸血“心臓病専門医にきく最新の臨床”	文光堂		16~17	1998.2
木内 要, 高野照夫 (集中治療室)	[分担] 心不全を癒す: 補助循環をいつ, どのように使うか“心臓病診療プラクティス”	文光堂		138~141	1998.3
田寺 長 ¹⁾ , 高野照夫 ²⁾ (¹⁾ 多摩永山病院内科, ²⁾ 集中治療室)	[分担] 経道食ベージングの手法とその効果“質疑応答による不整脈”	日本医事新報社		158~160	1998.3
荒川 宏, 水野杏一 (千葉北総病院内科)	[分担] レーザー血管形成術, “循環器疾患最新の治療1998~1999”(篠山重威, 矢崎義雄編)	南江堂		281~284	1998.
1996年度未掲載分					
Avkiran M, Yasutake M (The Rayne Institute, St. Thomas' Hospital)	[分担] Role of the sarcolemmal Na ⁺ /H ⁺ exchanger in arrhythmogenesis during reperfusion of ischemic myocardium “The Na ⁺ /H ⁺ exchanger” (Fliegel Led)	R.G. Landes Company		171~185	1996.
論文					
Sato N, Vatner SF, Shen Y-T, Kudej RK, Ghaleh-Marzban B, Uechi M, Asai K, et al(Harvard Medical School)	[原著] Effects of Cardiac Denervation on Development of Heart Failure and Catecholamine Desensitization	Circulation	95 (8)	2130~2140	1997.4
Nishigaki R, Guo F, Yokoyama M, Naito Z, Asano G(Department of Pathology)	[原著] Ultrastructural changes and localization of nitric oxide synthase in rat lung induced by endotoxin administration	Med Electron Microsc	30 (4)	177~184	1997.4
Gotoh M, Uchida T, Mandel WJ, Fishbein MC, et al(Cedars-Sinai Medical Center, University of California)	[原著] Cellular Graded Responses and Ventricular Vulnerability to Reentry by a Premature Stimulus in Isolated Canine Ventricle	Circulation	95	2141~2154	1997.4
Sato S, Sato N, Kudej RK, Uechi M, Asai K, et al(Harvard Medical School)	[原著] β -Adrenergic Receptor Signalling in Stunned Myocardium of Conscious Pigs	J Mol Cell Cardiol	29 (5)	1387~1400	1997.5

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
Haworth RS, Yasutake M, Brooks G, Avkiran M(The Rayne Institute, St. Thomas' Hospital)	[原著] Cardiac Na ⁺ -H ⁺ exchanger during postnatal development in the rat: changes in mRNA expression and sarcolemmal activity	J Mol Cell Cardiol	29	321~332	1997.
Takeda S ¹⁾ , Nakanishi K ²⁾ , Takano T ¹⁾ , Nejima J ¹⁾ , Takayama M ¹⁾ , et al ^{(1)Department of Intensive Care Medicine,^{2)Anesthesiology)}}	[原著] External high-frequency oscillation for hypercapnia after upper abdominal surgery	J Nippon Med Sch	64	440~445	1997.
Takeda S ¹⁾ , Takano T ¹⁾ , Ogawa R ²⁾ (^{1)Department of Intensive Care Medicine,^{2)Anesthesiology)}}	[原著] The effect of nasal continuous positive airway pressure on plasma endothelin-1 concentrations in patients with severe cardiogenic pulmonary edema	Anesth Analg	84	1091~1096	1997.
Takeda S, Takano T, Nakanishi K, Nejima J, Takayama M, et al(Department of Intensive Care Medicine)	[原著] Amrinone improves lung compliance in patients receiving mechanical ventilation for cardiogenic pulmonary edema	Acta Anaesthesiol Scand	41 (5)	624~628	1997. 5
Koumi S ¹⁾ , Sato R ²⁾ , Nagasawa K ¹⁾ , Hayakawa H ³⁾ (^{1)Tamanagayama Hospital,^{2)Kinki University,^{3)First Department of Medicine, Nippon Medical School)}}}	[原著] On the mechanism of cAMP-dependent modulation of single inward-rectifier K ⁺ channel kinetics in the mammalian heart	J Nippon Med Sch	64 (3)	275~277	1997. 6
Takeda S, Nakanishi K, Takano T, Nejima J, Takayama M, et al (Department of Intensive Care Medicine)	[原著] The combination of external high-frequency oscillation and pressure support ventilation in acute respiratory failure	Acta Anaesthesiol Scand	41 (6)	670~674	1997. 6
Takeda S ¹⁾ , Ogawa R ²⁾ , Nakanishi K ¹⁾ , Kim C ²⁾ , Takano T ¹⁾ , et al (^{1)The Department of Intensive Care Medicine,^{2)Anaesthesiology)}}	[原著] The Effect of Preoperative High Dose Methylprednisolone in Attenuating the Metabolic Response after Oesophageal Resection	Eur J Surg	163 (7)	511~517	1997. 7
Ikeda T, Wu T-J, Uchida T, Hough D, et al(Cedars-Sinai Medical Center, University of California School of Medicine)	[原著] Meandering and unstable reentrant wave fronts induced by acetylcholine in isolated canine right atrium	Am J Physiol	273	356~370	1997. 7

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
Kamjoo K, Uchida T, Ikeda T, Fishbein MC et al(UCLA School of Medicine)	〔原著〕 Importance of Location and Timing of Electrical Stimuli in Terminating Sustained Functional Reentry in Isolated Swine Ventricular Tissues-Evidence in Support of a Small Reentrant Circuit	Circulation	96	2048~ 2060	1997. 9
Hirayama Y, Hartzell H.C(Emory University School of Medicine)	〔原著〕 Effects of Protein Phosphatase and Kinase Inhibitors on Ca^{2+} and Cl^{-} Currents in Guinea Pig Ventricular Myocytes	Molecular Pharmacol	52 (4)	725~734	1997. 10
Ikeda T, Yashima M, Uchida T, Hough D, et al(Cedars-Sinai Medical Center, Burns and Allen Research Institute, and UCLA School of Medicine)	〔原著〕 Attachment of Meandering Reentrant Wave Fronts to Anatomic Obstacles in the Atrium-Role of the Obstacle Size-	Circ Res	81	753~764	1997. 11
Shipolini AR, Yokoyama H, Galinanes M, Edmondson SJ, et al (Cardiovascular Research, The Rayne Institute, St. Thomas' Hospital, and the Cardiothoracic Department, St. Bartholomew's Hospital)	〔原著〕 Na^{+}/H^{+} Exchanger Activity Does Not Contribute to Protection by Ischemic Preconditioning in the Isolated Rat Heart	Circulation	96	3617~ 3625	1997. 11
Qiu Y, Rizvi A, Tang X-L, Manchikalapudi S, Takano H, et al (Experimental Research Laboratory, Division of Cardiology, University of Louisville)	〔原著〕 Nitric oxide triggers late preconditioning against myocardial infarction in conscious rabbits	Am J Physiol	273	2931~ 2936	1997. 12
Bolli R, Manchikalapudi S, Tang X-L, Takano H, et al(The Experimental Research Laboratory, Division of Cardiology, University of Louisville)	〔原著〕 The Protective Effect of Late Preconditioning Against Myocardial Stunning in Conscious Rabbits Is Mediated by Nitric Oxide Synthase:Evidence That Nitric Oxide Acts Both as a Trigger and as a Mediator of the Late Phase of Ischemic Preconditioning	Circ Res	81	1094~ 1107	1997. 12
Oka N, Asai K, et al (Harvard Medical School)	〔原著〕 Downregulation of caveolin by chronic β -adrenergic receptor stimulation in mice	Am J Physiol	273	1957~ 1962	1997. 12
原 文男 (第二病院内科)	〔総説〕 循環器疾患と妊娠・分娩	日医大誌	64 (2)	180~183	1997 4
井野 威(多摩永山病院内科)	〔総説〕 臨床医のために：カテーテルアブレーション	日医大誌	64 (3)	268~271	1997 6

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
高野照夫, 木内 要, 子島潤, 高山守正, 内田拓実, 他(集中治療室)	〔原著〕急性冠症候群の発症状況—特に発症時間および発症時の身体活動について	心臓	29 (7)	583~592	1997 7
子島 潤(集中治療室)	〔総説〕スワンガンツカテーテル (特集: 心疾患領域の検査④)	HEART nursing	10 (7)	643~648	1997 7
築山久一郎 ¹⁾ , 原文男 ²⁾ , 木川田隆一 ¹⁾ , 長田洋文 ¹⁾ , 他 ^(1)神奈川県老年者降圧治療研究会, 2)第二病院内科)	〔報告〕老年者高血圧における塩酸ベニジピンの長期服用の安全性と有効性の検討	老年医学	35 (7)	989~ 1007	1997 7
細田嵯一 ¹⁾ , 本宮武司 ²⁾ , 片桐 敬 ³⁾ , 高野照夫 ⁴⁾ , 他 ^(1)東京女子医科大学附属日本心臓血圧研究所, 2)東京都立広尾病院, 3)昭和大学医学部附属病院, 4)集中治療室)	〔原著〕急性心不全に対するNKH477注射剤の臨床的有用性の検討: 多施設共同第3相二重盲検比較試験	臨床薬理	28 (2)	583~602	1997 7
高野照夫 ¹⁾ , 細田嵯一 ²⁾ , 片桐 敬 ³⁾ , 本宮武司 ⁴⁾ , 他 ^(1)集中治療室, 2)東京女子医科大学附属日本心臓血圧研究所, 3)昭和大学医学部附属病院, 4)東京都立広尾病院)	〔原著〕急性心不全に対するNKH477の臨床的有用性の検討: 用量設定のための多施設共同後期第2相試験	臨床薬理	28 (2)	563~582	1997 7
高山守正, 高野照夫 (集中治療室)	〔総説〕Acute Coronary Syndromeと抗凝固療法: 急性期から慢性期への移行 (血小板と心疾患: その新展開)	呼吸と循環	45 (8)	759~767	1997 8
高野照夫 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 子島潤 ¹⁾ , 木内 要 ²⁾ , 中西成元 ¹⁾ (集中治療室, 2)虎の門病院)	〔原著〕東京都CCUネットワークの活動状況報告と急性冠症候群の発症状況について	Therapeutic Research	18	2555~ 2560	1997.
高山守正 (集中治療室)	〔総説〕急性心筋梗塞: 血栓溶解薬の使い方	medicina	34 (8)	1542~ 1545	1997 8
柴田明佳 ¹⁾ , 田所久子 ¹⁾ , 佐藤知枝 ¹⁾ , 飯野幸永 ¹⁾ , 鈴木健 ²⁾ (^{1)多摩永山病院中央検査室, 2)同内科)}	〔原著〕酵母様真菌分離値CHROMagar Candidaの有用性の検討	医学と薬学	38 (3)	607~612	1997 9
高瀬雅久 ¹⁾ , 西里吉則 ¹⁾ , 柏崎一男 ²⁾ , 吉岡政洋 ³⁾ , 長澤紘一 ⁴⁾ , 上田洋一 ⁴⁾ , 他 ^(1)東京医科大学八王子医療センター, 2)立川病院, 3)南多摩病院, 4)多摩永山病院内科)	〔原著〕C型慢性活動性肝炎に対するrIFN2a (キャンフェロンRA)の投与方法別治療効果の判定	新薬と臨床	46 (10)	1322~ 1335	1997 10
高野照夫 ¹⁾ , 木内 要 ¹⁾ , 子島潤 ¹⁾ , 横山広行 ¹⁾ (集中治療室)	〔総説〕重症急性心不全の最新の治療: 静注用強心薬からの離脱とその後の治療管理	臨床と研究	74 (10)	2599~ 2605	1997 10
木内 要, 高野照夫 (集中治療室)	〔総説〕心筋梗塞の薬物療法: 急性期	Clinical Pharmacotherapy	3 (4)	293~298	1997.

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
高山守正 (集中治療室)	〔総説〕臨床治験とインフォームドコンセント (循環器疾患におけるインフォームドコンセント: 患者にどこまで説明するか)	Cardiologist	2 (12)	897~899	1997.
木内 要, 高野照夫 (集中治療室)	〔総説〕循環からみた臓器相互作用 (重症患者における臓器相互作用)	集中治療	9 (8)	889~894	1997. 7
長澤紘 ¹⁾ , 北本 清 ²⁾ , 長澤俊彦 ²⁾ (多摩永山病院内科, ²⁾ 杏林大学医学部第一内科)	〔原著〕高齢者の本態性高血圧症に対する塩酸マニジピン (カルスロットR錠) の3年間長期投与における有用性の検討: 多施設共同研究	臨床と研究	74 (10)	2630~ 2638	1997. 10
内藤善哉, 西垣龍太郎, 川原清子, 石渡俊行 (病理学第二教室)	〔原著〕一酸化窒素合成酵素の発現と心不全発生への役割	日医大誌	64 (5)	387~394	1997. 10
川野誠子 ¹⁾ , 後藤正道 ²⁾ , 渡辺一郎 ³⁾ , 児玉逸雄 ⁴⁾ , 他 (1)東京医科歯科大学難治疾患研究所, (2)稲田登戸病院循環器科, (3)日本大学板橋病院第二内科, (4)名古屋大学環境医学研究所)	〔総説〕Q&A外来での不整脈診療	治療	79 (11)	2469~ 2482	1997. 11
木内 要, 高野照夫 (集中治療室)	〔総説〕カテコールアミン製剤の効用と限界 (強心薬とカルシウムTherapy)	CLINICAL CALCIUM	7 (11)	1504~ 1508	1997. 11
高山守正 (集中治療室)	〔総説〕心囊ドレナージ用カテーテル (カテーテル検査とカテーテル治療)	救急医学	11	1606~ 1607	1997
坪 宏一, 水野杏一 (千葉北総集中治療室)	〔総説〕心不全の水, 電解質管理—輸液療法のUPDATE—	医学のあゆみ	18 (9)	693~696	1997. 11
坪 宏一, 田中啓治 (千葉北総集中治療室)	〔総説〕ベージングカテーテル—カテーテル検査とカテーテル治療—	救急医学	21 (12)	1592~ 1594	1997. 11
水野杏一 (千葉北総病院内科)	〔報告〕冠動脈疾患の新しい診断法—冠動脈内視鏡と冠動脈内エコー	Cardiac Insight	2	4~7	1997
岡田 進, 加藤友康, 山下孝, 趙 圭一, 水野杏一 (千葉北総病院)	〔原著〕嚢胞状卵巣腫瘍内溶液と腹水の評価におけるMTR値の有用性	日磁医誌	17 (8)	501~506	1997
里村公生, 水野杏一 (千葉北総病院内科)	〔総説〕冠動脈再狭窄の臨床—血管内視鏡から	Heart View	2 (3)	32(296)~ 36(300)	1998
水野杏一 (千葉北総病院内科)	〔総説〕acute coronary syndromeの病態と治療(7)血管内視鏡	ドクターサロン	42 (3)	50(226)~ 53(229)	1998
水野杏一, 嶽山陽一 (千葉北総病院内科)	〔総説〕急性心筋梗塞における再灌流療法の遠隔期成績	医学と薬学	39 (3)	471~472	1998
金子晴生, 水野杏一 (千葉北総病院内科)	〔報告〕ニューデバイスを用いた冠動脈再建術を中心に	Current Circulation	8 (3)	31~33	1997
川口直美, 子島 潤, 高野照夫 (集中治療室)	〔総説〕不整脈発生の日内リズムと時間治療 6. CCUモニターから (循環器疾患の発症リズム・悪化のリズム—生体リズムを考慮した時間診断と時間治療—)	Prg Med	18 (2)	296~299	1998. 2

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
木内 要, 高野照夫 (集中治療室)	〔総説〕 心移植	日医大誌	65 (1)	105	1998. 2
大久保直子, 高野照夫, 木内 要 (集中治療室)	〔総説〕 Critical careにおけるIABPの適応と問題点	救急医学	22 (2)	137~140	1998. 2
木内 要, 高野照夫 (集中治療室)	〔総説〕 ショック時の心機能不全の病態と新しい薬物療法 (ショックを見直す)	集中治療	10 (4)	387~396	1998. 3
中西一浩, 高野照夫 (集中治療室)	〔総説〕 術後合併症とその対策: 循環器系合併症	臨床泌尿器科	52 (4)	285~291	1998. 3
子島 潤(集中治療室)	〔総説〕 機械的補助循環法の適応と効果	循環制御	19 (1)	27~32	1998. 3
説田浩一, 大塚俊昭, 小川剛, 清宮康嗣(博慈会記念総合病院)	〔原著〕慢性心不全におけるapoptosisの関与について	老人病研究所紀要	7	51~53	1998. 3
田中啓治 (千葉北総病院集中治療部)	〔総説〕 硝酸剤	集中治療	10 (4)	429~435	1998. 3
長澤紘一 ¹⁾ , 北本 清 ²⁾ , 長澤俊彦 ²⁾ (¹⁾ 多摩永山病院内科, ²⁾ 杏林大学医学部第一内科)	〔原著〕高齢者本態性高血圧患者に対する塩酸マニジピンの3年間以上長期投与の有用性	臨床薬理	29	307~308	1998. 3
1995年度、1996年度追加分					
Cha Y-M, Uchida T, Wolf PL, Peters BB, et al (Cedars-Sinai Medical Center, University of California School of Medicine)	〔原著〕 Effects of chemical subendocardial ablation on activation rate gradient during ventricular fibrillation	Am J Physiol	269	1998~ 2009	1995. 12
Ikeda T, Uchida T, Hough D, Lee JJ, et al (Cedars-Sinai Medical Center, UCLA School of Medicine)	〔原著〕 Mechanism of Spontaneous Termination of Functional Reentry in Isolated Canine Right Atrium-Evidence for the Presence of an Excitable but Nonexcited Core-	Circulation	94 (8)	1962~ 1973	1996. 10
Chen P-S, Gotoh M, Uchida T, Ikeda T et al (Cedars-Sinai Medical Center, UCLA School of Medicine)	〔原著〕 Spiral Waves and the Mechanisms of Ventricular Fibrillation	心臓	28 (7)	87~94	1996. 12

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
Garfinkel A ¹⁾ , Chen P-S ²⁾ , Walter DO ¹⁾ , Karagueuzian HS ²⁾ , Kogan B ³⁾ , Evans SJ ⁴⁾ , Karpoukhin M ³⁾ , Hwang C ²⁾ , Uchida T ²⁾ , Gotoh M ²⁾ , et al ¹⁾ Department of Medicine(Cardiology), UCLA School of Medicine, ²⁾ Division of Cardiology, Cedars-Sinai Medical Center, ³⁾ Department of Computer Science, University of California, ⁴⁾ Harris Chasanoff Heart Institute, Long Island Jewish Medical Center)	[原著] Quasiperiodicity and Chaos in Cardiac Fibrillation	J Clinical Investigation	99 (2)	305~314	1997. 1
Immenschuh S, Nell C, Iwahara S, Kats N, Muller-Eberhard U(Justus Liebig Universitat, Giessen,Germany)	[原著] Gene regulation of HBP 23 by metalloporphyrins and protoporphyrin IX in liver and hepatocyte cultures	Biochem Biophys Res Commun	231 (3)	667~670	1997. 2
子島 潤(集中治療室)	[総説] 急性心不全	臨床医	23 (3)	377~379	1997. 3

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
学会発表 第一内科掲載分 早川弘一	[会長講演] 抗不整脈薬併用療法	第18回日本臨床薬理学会			1997. 12
Hayakawa H	[教育講演] Selection of antiarrhythmic drugs: has the issue been decided? (Ventricular arrhythmias: New diagnostic and management approaches)	VI Asian-Pacific Symposium of Cardiac Pacing & Electrophysiology (New Delhi)			1997. 10
Seino Y	[シンポジウム] Current Concepts in Acute Myocardial Infarction (From Pain to Perfusion)	The 7th World Congress of Internal and Critical Care Medicine (Ottawa, Canada)			1997. 6
清野精彦, 富田喜文, 星野公彦, 子島 潤 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 岸田 浩, 早川弘一, 高野照夫 ¹⁾ , 大林完二 ²⁾ (¹⁾ 集中治療室, ²⁾ Tokyo TROP T Trial)	[シンポジウム] Acute Coronary Syndrome における心筋傷害進展の検出: 心筋troponin T (TnT) 遊出動態の分析とTnT全血迅速判定法 (TROP T) の活用	第45回日本心臓病学会 学術集会			1997. 9
清野精彦	[シンポジウム] 心血管疾患とERT-血管機能への影響 (血管とEstrogen)	第12回日本更年期医学会学術集会			1997. 11
草間芳樹	[シンポジウム] 薬物療法の選択 (冠動脈疾患の病態と治療の最前線)	第7回循環器セラピューティック・フォーラム			1997. 11
富田喜文	[シンポジウム] 不安定狭心症の病態と治療戦略-特に虚血の流血中マーカーについて- (冠動脈疾患の病態と治療の最前線)	第7回循環器セラピューティック・フォーラム			1997. 11
岸田 浩	[シンポジウム] 治験責任医師の立場から (新GCP実施をめぐる諸問題)	第18回日本学術会議薬理学研連臨床薬理シンポジウム			1997. 12
子島 潤 ¹⁾ , 上村竜太 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 木内 要 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 島井新一郎 ¹⁾ , 清野精彦, 早川弘一 (¹⁾ 集中治療室)	[シンポジウム] 静注用強心薬からの離脱とその後の管理 (心不全に対する強心薬治療)	第25回日本集中治療医学会総会			1998. 3
高山守正 ¹⁾ , 関戸司久 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 富田喜文, 大久保直子 ¹⁾ , 木内 要 ¹⁾ , 草間芳樹, 子島 潤 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 早川弘一 (¹⁾ 集中治療室)	[シンポジウム] 心原性ショックを呈する急性心筋梗塞の治療成績: 特に重症3枝障害への対策の重要性	第25回日本集中治療医学会総会			1998. 3
勝田悌実, 本間 博, 張雪君, 大須賀勝, 古明地弘和, 関山達也, 荒牧琢己	[パネルディスカッション] 慢性肝疾患 (CLD) における肺循環異常と動脈血酸化障害: 拡散-血流障害	第4回日本門脈圧亢進症食道静脈瘤学会総会			1997. 9
小林義典	[パネルディスカッション] 薬物治療 (心房細動-機序から治療まで)	第14回日本心電学会学術集会			1997. 10

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
本間 博, 馬 煥煥, 横山 広行, 子島 潤 ¹⁾ , 草間芳樹, 高山守正 ¹⁾ , 宗像一雄, 高野 照夫 ¹⁾ , 岸田 浩, 早川弘一 (¹⁾ 集中治療室)	[パネルディスカッション] 急性心筋梗塞に 伴う僧帽弁閉鎖不全—急性期再灌流療法と 左室リモデリングの影響	第11回日本冠疾患学会 学術集会			1997. 12
新 博次	[パネルディスカッション] 治験責任医師の 立場から (治験現場よりみたモニタリング および監査)	第18回日本臨床薬理学 会			1997. 12
清野精彦	[パネルディスカッション] 心症状 (腎移植 におけるタクロリムスの問題点)	第33回日本移植学会総 会			1997. 9
斎藤寛和, 小野卓哉, 早川 弘一	[ワークショップ] 神経調節性失神の自律神 経学的背景—Head-up Tilt試験と薬理学的 自律神経機能検査による検討—	第44回日本臨床病理学 会総会			1997. 10
Osaka M, Yambe T ¹⁾ , Saitoh H, Yoshizawa M ¹⁾ , Atarashi H, Katoh T, Kishida H, Hayakawa H, Nitta S ¹⁾ (¹⁾ Tohoku University)	[一般講演] Quantification of mutual dependence among heart rate, sympathetic activity and blood pressure in artificial-heart implanted dogs	The 22nd Annual Conference of International Society for Computerized Electrocardiology (Palm Coast, Florida)			1997. 4
Ohara T, Katoh T, Wu X, Nomura A, Ohmura K, Kobayashi Y, Saitoh H, Hayakawa H	[一般講演] A New Non-Invasive Technique to Disclose Hidden Abnormal Micropotentials in QRS Complex	The 22nd Annual Conference of International Society of Computerized Electrocardiology (Palm Coast, Florida)			1997. 4
Saitoh H, Ono T, Matsumoto S, Ogata K, Nomura A, Ohara T, Osaka M, Sasabe N, Atarashi H, Katoh T, Hayakawa H	[一般講演] Wavelet transform of heart rate variability in the analysis of autonomic nervous activity	The 22nd Annual Conference of International Society of Computerized Electrocardiology (Palm Coast, Florida)			1997. 4
Takayama H, Ohara T, Wu X, Ogura H, Ohmura K, Katoh T, Hayakawa H	[一般講演] Wavelet Transform System Makes One-Beat Analysis Possible in Late Potential Evaluation	The 22nd Annual Conference of International Society of Computerized Electrocardiology (Palm Coast, Florida)			1997. 4

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
Ohno N, Saitoh H, Ono T, Nomura A, Kobayashi Y, Atarashi H, Katoh T, Hayakawa H	〔一般講演〕 Proarrhythmic effect of class III antiarrhythmic agent in relation to its effects on both QT interval and QT dispersion	The 22nd Annual Conference of International Society of Computerized Electrocardiology (Palm Coast, Florida)			1997. 4
Setsuta K ¹⁾ , Seino Y, Takano T, Hayakawa H, Harada A ²⁾ (¹⁾ Department of Cardiology, Hakujuikai Memorial General Hospital, ²⁾ Cardiovascular Center, Ebina General Hospital)	〔一般講演〕 Clinical significance and short-term prognostic value of elevated levels of cardiac troponin T detected by second generation assay in patients with chronic heart failure	The 7th World Congress of Internal and Critical Care Medicine (Ottawa, Canada)			1997. 6
Jia D, Yasutake M, Kusama Y, Kishida H, Hayakawa H	〔一般講演〕 Effects of a novel K _{ATP} channel opener KRN2391 on infarct size: when to be given?	International Society For Heart Research, European Section, XVIII European Section Meeting (Paris)			1997. 7
Yasutake M, Jia D, Kusama Y, Kishida H, Hayakawa H	〔一般講演〕 Infarct-limiting effect of a novel K _{ATP} -channel opener JTV506: A study using regional low-flow ischemia model in isolated rat hearts	International Society For Heart Research, European Section, XVIII European Section Meeting (Paris)			1997. 7
Ohta M, Takano T, Yokoyama H, Fujita N, Tanaka K, Mori N, Tomita Y, Nejima J, Takayama M, Hashimoto H, Ohtake M, Aramaki T, Hayakawa H	〔一般講演〕 Influence of diabetes on development of cardiogenic shock during acute myocardial infarction	16th International Diabetes Federation Congress (Helsinki)			1997. 7
Ibuki C, Hoshino K, Kusama Y, Munakata K, Hayakawa H	〔一般講演〕 Preconditioning with Angiotensin-II improves LV functional recovery in rat hearts; Dose response study	国際心臓研究学会 (ISHR)第14回日本部会			1997. 7
Sano J, Saitoh T, Mabuchi K, Tomimura M, Hanashi A, Tada Y, Fukuma N, Kusama Y, Kishida H	〔一般講演〕 Influence of interval of consecutive transient myocardial ischemia on ST depression	19th Congress of European Society of Cardiology (Stockholm)			1997. 8
Katoh T	〔一般講演〕 Clinical treatment of ventricular tachyarrhythmia	19th Congress of European Society of Cardiology Stockholm Symposium			1997. 8

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
Tomita Y, He Y, Kusama Y, Munakata K, Kishida H, Hayakawa H	〔一般講演〕 Immunohistochemistry of Fibroblast Growth Factors in Cardiomyopathy and Myocarditis	The 4th International Symposium on Cardiomyopathy & Myocarditis (ISCM-TOKYO)			1997. 9
Ono T, Saitoh H, Atarashi H, Hayakawa H	〔一般講演〕 The Contribution of Abnormal-Adrenergic Response to Neurally Mediated Syncope	VI Asian-Pacific Symposium of Cardiac Pacing & Electrophysiology (New Delhi)			1997. 10
Yasutake M, Jia D, Kusama Y, Kishida H	〔一般講演〕 Thrombin Reduces Myocardial Infarct Size: A Possible Role for K _{ATP} Channel Activation via Protein Kinase C	American Heart Association the 70th Scientific Sessions (Orlando, Florida)			1997. 11
Jia D, Yasutake M, Kusama Y, Kishida H	〔一般講演〕 Effects of Phenylephrine, Endothelin and Angiotensin II on Reperfusion Arrhythmias: A Role for Na ⁺ /H ⁺ Exchanger Activation via Protein Kinase C	American Heart Association the 70th Scientific Sessions (Orlando, Florida)			1997. 11
Yasutake M, Jia D, Kusama Y, Kishida H	〔一般講演〕 Characterization of Regional Low-Flow Ischemia Infarct Model Using Dual Perfusion Cannula in Rat: Effects of K _{ATP} Channel Opener JTV 506vs Cromakalim	American Heart Association the 70th Scientific Sessions (Orlando, Florida)			1997. 11
Kobayashi Y, Atarashi H, Hayakawa H	〔一般講演〕 The Efficacy of Pure Class III Antiarrhythmic Agents in Acute Termination of Atrial Flutter, and its Mechanism	The 1st Taipei-Tokyo Cardiac Arrhythmia Joint Conference (Taipei)			1998. 1
Setsuta K ¹⁾ , Ohtsuka T ¹⁾ , Ogawa T ¹⁾ , Seino Y, Takano T, Seimiya K, Takahashi N, Kishida H, Hayakawa H, Sasaki K, Harada A (¹ Hakujikai Memorial General Hospital)	〔一般講演〕 Prognostic Value of Second Generation Cardiac Troponin T in Patients with Chronic Heart Failure	American College of Cardiology 47th Annual Scientific Session (Atlanta)			1998. 3
Katoh T, Hayakawa H, Katoh K ¹⁾ (¹ The Cardiovascular Institute)	〔一般講演〕 Anti-Bradycardiac Effects of AF-DX 116, A New Selective M ₂ -Muscarinic Blockade	American College of Cardiology 47th Annual Scientific Session (Atlanta)			1998. 3
Ibuki C, Hoshino K, Ja D, Kusama Y, Munakata K, Hayakawa H	〔一般講演〕 Protective effects of Angiotensin II preconditioning against reperfusion-induced left ventricular dysfunction is mediated via catecholamine in the rat heart	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
Sato N, Kiuchi K, Nejima J, Endo T, Hayakawa H, Vatner SF ¹⁾ , Vatner DE ¹⁾ (¹⁾ Harvard Medical School)	[一般講演] Does cardiac nerves influence the progression of heart failure?	第62回日本循環器学会学術集会			1998.3
本間 博, 草間芳樹, 酒井俊太, 宗像一雄, 岸田浩, 荒牧琢己, 早川弘一, 今泉孝敬 ¹⁾ , 子島 潤 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ (¹⁾ 集中治療室)	[一般講演] 心臓以外の手術を受ける高齢者の術前評価—ドブタミン負荷心エコー法を用いて—	第94回日本内科学会講演会			1997.4
松本 真, 野村敦宣, 清水秀一, 大野則彦, 緒方憲一, 小野卓哉, 小倉宏道, 小原俊彦, 大坂元久, 小林義典, 斎藤寛和, 新 博次, 加藤貴雄, 岸田 浩, 早川弘一	[一般講演] T波周波数解析により検出された T-wave alternans (TWA) の意義	第94回日本内科学会講演会			1997.4
大坂元久, 斎藤寛和, 佐々部典子, 加藤貴雄, 伊藤高司 ¹⁾ , 岸田 浩, 早川弘一, Leeman DE ²⁾ , Shubrooks SJ ²⁾ , Albrecht P ²⁾ , Cohen RJ ²⁾ (¹⁾ 情報科学センター, ²⁾ MIT)	[一般講演] 体表面ラブラシアン心電図による心筋虚血部位の検出—経皮的冠動脈形成術施行中における検討—	第36回日本エムイー学会大会			1997.4
勝田悌実, 本間 博, 古明地弘和, 大須賀勝, 寺田秀人, 関山達也, 里村克章, 荒牧琢己	[一般講演] 慢性肝疾患の動脈血酸素化と肺循環時間	第94回日本内科学会講演会			1997.4
三浦洋司, 吉田博史, 長野具雄, 富田喜文, 関山達也, 岸田 浩, 荒牧琢己	[一般講演] 不安定狭心症を合併した Werner 症候群の1例	第454回日本内科学会関東地方会			1997.5
長戸孝道, 古明地弘和, 長野具雄, 大須賀勝, 関山達也, 勝田悌実, 里村克章, 荒牧琢己, 田尻 孝 ¹⁾ (¹⁾ 第一外科)	[一般講演] B-RTO, PTO後に淡蒼球のT1強調画像高信号域の消失を認めた肝性脳症の一例	第244回日本消化器病学会関東支部例会			1997.5
福間長知, 及川恵子, 松田裕之, 馬淵浩輔, 多田祐美子, 齊藤 勉, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一	[一般講演] 反射性循環調節系活性化による動脈圧波形成成分の変化—PREDICTを用いた検討	第18回日本循環制御医学学会総会			1997.5
青木 聡, 石川 源 ¹⁾ , 大森裕也 ¹⁾ , 大村和子, 星野公彦, 木内 要 ¹⁾ , 中西一浩 ¹⁾ , 藤田信輔, 今泉孝敬 ¹⁾ , 子島 潤 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 早川弘一, 川俣博志 ²⁾ , 弦間和仁 ²⁾ , 隈崎達夫 ²⁾ (¹⁾ 集中治療室, ²⁾ 放射線科)	[一般講演] 血栓吸引療法によって初めて有効な原因治療が可能であったはい血性血栓症の二例	第24回日本集中治療医学学会総会			1997.5

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
小倉宏道, 大村和子, 小原俊彦, 小林義典, 斎藤寛和, 新 博次, 加藤貴雄, 岸田浩, 早川弘一	[一般講演]Pilsicainide投与後右側胸部誘導のST上昇をきたした二例	日本循環器学会関東甲信越地方会第164回学術集会			1997. 6
大坂元久, 斎藤寛和, 岸田浩, 早川弘一, Armoundas AA ¹⁾ , Cohen RJ ¹⁾ (MIT)	[一般講演] 心臓突然死と心室期外収縮の概日リズムとの関連	第17回ホルター心電図研究会			1997. 6
豊田隆志, 小野卓哉, 小林利行, 小林義典, 関山達也, 荒牧琢己, 北村博司 ¹⁾ , 山中宣昭 ¹⁾ , 松信精一 ²⁾ , 飯野靖彦 ²⁾ (1 ^{第一病理} , 2 ^{第二内科})	[一般講演] 心臓カテーテル検査を契機に出現した好酸球増加症を伴うrenal cholesterol embolizationの一例	第456回日本内科学会関東地方会			1997. 7
高山英男, 加藤貴雄, 小原俊彦, 貝 小怡, イゴルストフスキ, 早川弘一	[一般講演] Wavelet解析による心電図QRS高周波成分の解析	第二回空間速度心電図研究会			1997. 7
関山達也, 長戸孝道, 長野具雄, 張 雪君, 古明地弘和, 大須賀勝, 寺田秀人, 勝田悌実, 里村克章, 荒牧琢己	[一般講演]インターフェロン療法後HCVRNAとともにHBs抗原が陰性化した肝硬変の一例	第245回日本消化器病学会関東支部例会			1997. 7
高山守正 ¹⁾ , 関戸司久 ¹⁾ , 上村竜太 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 青木聡, 宮内靖史, 今泉孝敬 ¹⁾ , 子島 潤 ¹⁾ , 富田喜文, 草間芳樹, 高野照夫 ¹⁾ (1 ^{集中治療室})	[一般講演] 急逝心筋梗塞 (AMI) 発症24時間以後の責任冠動脈完全閉塞への遅延期再灌流は有益か	第6回日本心血管インターベンション学会学術集会			1997. 7
福間長知, 松田裕之, 岸田浩, 馬淵浩輔, 富村正登, 多田祐美子, 佐野純子, 斉藤 勉, 宗像一雄, 早川弘一	[一般講演] 動脈圧受容体反射と心肺圧受容体反射の心拍変動に対する影響—血管拡張薬投与後の心拍変動の検討—	第3回非観血的循環動態モニター研究会			1997. 8
斉藤 勉, 福間長知, 草間芳樹, 岸田 浩, 早川弘一	[一般講演] 異型狭心症の一過性心筋虚血発作における自律神経活動とcatecholamineの寄与	第44回循環器負荷研究会			1997. 8
関山達也, 張 雪君, 長野具雄, 古明地弘和, 大須賀勝, 勝田悌実, 里村克章, 荒牧琢己	[一般講演]C型慢性肝炎に対するインターフェロン治療後の血液生化学的検査値の推移	第23回臨床肝臓懇話会			1997. 1
及川恵子, 福間長知, 岸田浩, 馬淵浩輔, 松田裕之, 富村正登, 多田祐美子, 佐野純子, 斉藤 勉, 宗像一雄, 早川弘一	[一般講演] 運動時心拍反応と神経性調節機能との関係—圧受容体反射感受性とMetabolic Reserveを用いた検討—	第3回日本心臓リハビリテーション学会総会			1997. 9
平澤泰宏, 福間長知, 富田喜文, 関山達也, 清野精彦, 宗像一雄, 荒牧琢己	[一般講演]高血糖を誘因とするhemiballismを合併した肝硬変の一例	第457回日本内科学会関東地方会			1997. 9

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
緒方憲一, 石井健輔, 斉藤勉, 斎藤寛和, 岸田浩, 早川弘一, 宮内靖史 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ (1)集中治療室)	〔一般講演〕偽性大動脈縮窄症に合併した急性大動脈解離の一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第165回学術集会			1997. 9
亀山幹彦 ¹⁾ , 木内 要 ¹⁾ , 子島潤 ¹⁾ , 上村竜太 ¹⁾ , 宮内靖史 ¹⁾ , 関戸司久 ¹⁾ , 小倉宏道 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 富田喜文, 高山守正 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 加藤貴雄, 早川弘一, 中島敦夫 ²⁾ , 中村 洋 ²⁾ , 吉野慎一 ²⁾ (1)集中治療室, 2)リウマチ科)	〔一般講演〕多中心性細網組織球症に高度房室ブロックを合併した一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第165回学術集会			1997. 9
斎藤寛和	〔一般講演〕心拍変動解析の限界と展望	第24回比較心電図研究会			1997. 9
長戸孝道, 張 雪君, 古明地弘和, 長野具雄, 大須賀勝, 寺田秀人, 関山達也, 勝田悌実, 里村克章, 荒牧琢己	〔一般講演〕高アンモニア血症を伴う慢性肝疾患におけるMRI T1強調像淡蒼球高信号の病態	第65回日本医科大学医学学会総会			1997. 9
及川恵子, 福間長知, 岸田浩, 馬淵浩輔, 富村正登, 松田裕之, 葉梨亜矢, 多田祐美子, 佐野純子, 斉藤勉, 宗像一雄, 早川弘一	〔一般講演〕運動時心拍反応に対する圧受容体反射感受性の影響—神経性因子と代謝性因子を介した心拍反応性の変化—	第65回日本医科大学医学学会総会			1997. 9
高橋 啓, 斉藤 勉, 葉梨亜矢, 多田祐美子, 塚田弥生, 佐野純子, 福間長知, 草間芳樹, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕. 流血中Macrophage Colony Stimulating Factorと冠動脈重症度	第65回日本医科大学医学学会総会			1997. 9
林 明聰, 小林義典, 川口直美, 宮内靖史, 小倉宏道, 小原俊彦, 大村和子, 斎藤寛和, 新 博次, 加藤貴雄, 早川弘一, 別所竜蔵 ¹⁾ , 矢島俊巳 ¹⁾ , 田中茂夫 ¹⁾ (1)胸部外科)	〔一般講演〕Non-invasive EPSによるアミオダロン・ICD併用例のフォローアップ	第2回アミオダロン研究会			1997. 9
相澤瑞穂, 緒方憲一, 小林義典, 関山達也, 荒牧琢己, 金子昌裕 ¹⁾ , 山本一仁 ¹⁾ , 田尻 孝 ¹⁾ , 恩田昌彦 ¹⁾ (1)第一外科)	〔一般講演〕側副血行路閉塞術を2回施行した巨大シャントを伴う肝性脳症の一例	第246回日本消化器病学会関東支部例会			1997. 9
新 博次	〔一般講演〕心房細動: 主に薬物療法を中心に (頻脈性不整脈の診断と治療)	第3回四万十川カンファレンス			1997. 9
斉藤 勉, 岸田 浩, 葉梨亜矢, 多田祐美子, 哲翁弥生, 佐野純子, 福間長知, 草間芳樹, 早川弘一	〔一般講演〕流血中Macrophage Colony Stimulating Factorと冠動脈重症度	第45回日本心臓病学会学術集会			1997. 9

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
佐野純子, 葉梨亜矢, 多田祐美子, 福間長知, 斉藤勉, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一, 汲田伸一郎 ¹⁾ , 隈崎達夫 ¹⁾ (放射線科)	[一般講演] 安静時 ²⁰¹ Tl/負荷時 ^{99m} Tc-Tetrofosmin2核種同時心筋SPECTデータ収集法による心筋虚血自動診断	第45回日本心臓病学会 学術集会			1997. 9
青木 聡 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 上村竜太 ¹⁾ , 関戸司久 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 富田喜文, 子島 潤 ¹⁾ , 草間芳樹, 宗像一雄, 高野照夫 ¹⁾ (集中治療室)	[一般講演] 急性心筋梗塞に対する急性期ステント治療の長期予後	第45回日本心臓病学会 学術集会			1997. 9
及川恵子, 福間長知, 富村正登, 馬淵浩輔, 松田裕之, 多田祐美子, 佐野純子, 斉藤 勉, 宗像一雄, 岸田 浩	[一般講演] 運動負荷に対するchronotropic incompetenceと圧受容体反射機能障害との関係	第45回日本心臓病学会 学術集会			1997. 9
上村竜太 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 青木 聡, 関戸司久 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 佐藤直樹, 富田喜文, 草間芳樹, 宗像一雄, 高野照夫 ¹⁾ (集中治療室)	[一般講演] Pressure wire使用における冠動脈側副血行血流量の定量評価について	第45回日本心臓病学会 学術集会			1997. 9
関戸司久 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 山田研一 ¹⁾ , 宮内靖史 ¹⁾ , 青木聡, 酒井俊太 ¹⁾ , 木内 要 ¹⁾ , 子島 潤 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 早川弘一 (集中治療室)	[一般講演] 最近10年間の感染性内膜炎の動向	第45回日本心臓病学会 学術集会			1997. 9
高山守正 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 子島 潤 ¹⁾ , 雪吹周夫, 安武正弘, 富田喜文, 宗像一雄, 高野照夫 ¹⁾ (集中治療室)	[一般講演] 血栓溶解療法主体の再灌流時代(80年代)に治療された心筋梗塞例の遠隔期予後	第45回日本心臓病学会 学術集会			1997. 9
今泉孝敏 ¹⁾ , 子島 潤 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 関戸司久 ¹⁾ , 上村竜太 ¹⁾ , 星野公彦, 高山守正 ¹⁾ , 田中啓治 ¹⁾ , 早川弘一 (集中治療室)	[一般講演] 冠動脈洞採血による急性心筋梗塞(AMI)再灌流療法後のEndothelin(ET-1)の動態と産生部位の検討	第45回日本心臓病学会 学術集会			1997. 9
柏木睦美, 清野精彦, 塚本浩, 高野照夫 ¹⁾ , 岸田 浩, 早川弘一, 可世木久幸 ²⁾ (集中治療室, ²⁾ 産婦人科)	[一般講演] 閉経女性において経皮的エストロゲン補充療法が血流依存性血管内皮機能及び神経体液性因子に及ぼす影響について	第45回日本心臓病学会 学術集会			1997. 9
小倉宏道, 加藤貴雄, 小沢友紀雄, 飯沼宏之, 笠貫宏, 真島三郎, 早川弘一 (車両競技公益資金記念財団助成研究「抗不整脈薬長期治療の在り方」研究班)	[一般講演] 我が国における持続性心室頻拍治療の現況—第二報—	第14回日本心電学会学術集会			1997. 10
田中古登子, 小海信一, Martin RL ¹⁾ , 丸山光紀, 名知仁子, 佐藤良一 ²⁾ , 長澤紘一, 早川弘一 (University of Chicago, ²⁾ Northwestern University)	[一般講演] 心不全心筋におけるhuman ATP-sensitive K channelのATP感受性の変性	第14回日本心電学会学術集会			1997. 10

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
田中古登子, 小海信一, Martin RL ¹⁾ , 丸山光紀, 名知仁子, 佐藤良一 ²⁾ , 長澤絃一, 早川弘一 (¹⁾ University of Chicago, ²⁾ Northwestern University)	[一般講演] Normal human heart 伸展誘発性CI ⁻ channelの特性	第14回日本心電学会学術集会			1997.10
緒方憲一, 野村敦宣, 清水秀一 ¹⁾ , 斎藤寛和, 松本真, 小野卓哉, 小林義典, 新博次, 早川弘一 (¹⁾ 都立駒込病院循環器科)	[一般講演] T波alternansの機序—犬生体位心低体温モデルによる検討—	第14回日本心電学会学術集会			1997.10
林 明聰, 小林義典, 川口直美, 宮内靖史, 小倉宏道, 小原俊彦, 大村和子, 斎藤寛和, 新博次, 加藤貴雄, 早川弘一, 矢島俊巳 ¹⁾ , 田中茂夫 ¹⁾ (¹⁾ 胸部外科)	[一般講演] 新世代除細動器植え込み例において抗頻拍ペーシング時に頻拍周期accelerationの出現する背景因子	第14回日本心電学会学術集会			1997.10
田中古登子, 小海信一, Martin RL ¹⁾ , 佐藤良一 ²⁾ , 丸山光紀, 藤田信輔, 田中邦夫, 井野威, 鈴木健, 長澤絃一, 早川弘一 (¹⁾ University of Chicago, ²⁾ Northwestern University)	[一般講演] Human heart Iki channelクロールン (HIRKI) 過分極不活性化程のchloramine-Tによる修飾	第14回日本心電学会学術集会			1997.10
斎藤寛和, 野村敦宣, 加藤貴雄, 小野卓哉, 松本真, 緒方憲一, 遠藤康実, 小林義典, 新博次, 岸田浩, 長澤絃一 ¹⁾ , 早川弘一 (¹⁾ 多摩永山病院内科)	[一般講演] QT間隔及びQT dispersionの再現性とinter-observer variation—第二報—	第14回日本心電学会学術集会			1997.10
イゴル ストフスキ, 呉小怡, 高木啓倫, 高山英男, 小原俊彦, 加藤貴雄, 早川弘一	[一般講演] I群抗不整脈薬による心電図QRS高周波成分の変化とその予測	第14回日本心電学会学術集会			1997.10
本間博, 馬煥煥, 子島潤 ¹⁾ , 草間芳樹, 高山守正 ¹⁾ , 宗像一雄, 高野照夫 ¹⁾ , 岸田浩, 早川弘一 (¹⁾ 集中治療室)	[一般講演] 急性心筋梗塞後の左室リモデリングと僧帽弁閉鎖不全	第34回日本臨床生理学会総会			1997.10
大坂元久, 斎藤寛和, 新博次, 伊藤高司 ¹⁾ , 加藤貴雄, 岸田浩, 早川弘一, Armoundas AA ²⁾ , Cohen RJ ²⁾ (¹⁾ 情報科学センター, ²⁾ Massachusetts Institute of Technology)	[一般講演] 心室期外収縮の概日リズムと心臓突然死の関連	第20回心筋代謝研究会			1997.10
竹永清人, 小原俊彦, 富田喜文, 関山達也, 清野精彦, 加藤貴雄, 岸田浩, 荒牧琢己	[一般講演] 多発性肺動脈狭窄および閉塞による肺閉塞を合併したベーチェット病の一例	第458回日本内科学会関東地方会			1997.10

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
関山達也, 長戸孝道, 古明地弘和, 長野具雄, 大須賀勝, 寺田秀人, 勝田悌実, 里村克章, 荒牧琢己	〔一般講演〕循環障害性肝障害に関する臨床病理学的検討	第1回日本肝臓学会大会			1997.10
櫻井 薫, 佐藤直樹, 岡松健太郎, 富田喜文, 草間芳樹, 宗像一雄, 岸田 浩	〔一般講演〕中性脂肪の変動が心筋梗塞の発症に関係しているか?	第38回日本脈管学会総会			1997.10
坂元久, 斎藤寛和, 松本真, 小野卓哉, 佐々部典子, 岸田 浩, 早川弘一, 伊藤高司 ¹⁾ (1)情報センター)	〔一般講演〕T波オルタナンスと心室期外収縮概日リズム	第13回時間循環器研究会			1997.10
多田祐美子, 岸田 浩, 葉梨亜矢, 塚田弥生, 佐野純子, 福間長知, 齊藤 勉, 早川弘一	〔一般講演〕異型狭心症における発作間隔と発作重症度との関係	第13回時間循環器研究会			1997.10
富田喜文, 何 媛, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕心筋症モデル動物の心筋病変における細胞増殖因子とアポトーシスの関与について	第1回日本心不全学会			1997.10
説田浩一 ¹⁾ , 小川 剛 ¹⁾ , 清野精彦, 高野照夫, 岸田浩, 早川弘一, 原田 厚 ²⁾ (1)博慈会記念総合病院循環器科, 2)海老名総合病院循環器センター)	〔一般講演〕慢性心不全症例における第二世代心筋トロポニンT測定系による心筋傷害進展の検出	第1回日本心不全学会			1997.10
佐藤直樹, 木内 要 ¹⁾ , 子島潤 ¹⁾ , 遠藤孝雄, 早川弘一, Vetner SF ²⁾ (1)集中治療室, 2)Allegheny University)	〔一般講演〕心不全におけるカテコラミン反応性低下の機序—除神経による直接的証明—	第1回日本心不全学会			1997.10
森田典成, 小林義典, 林明聰, 松本 真, 小林利行, 川口直美, 宮内靖史, 小倉宏道, 小原俊彦, 大村和子, 斎藤寛和, 新 博次, 加藤貴雄, 早川弘一, 井野 威 ¹⁾ , 田中茂夫 ²⁾ (1)多摩永山病院内科, 2)第二外科)	〔一般講演〕左右両側に2本の副伝導路を有し, 左側副伝導路にのみ過常伝導が観察された潜在性WPW症候群の一例	第9回カテテル・アブレーション委員会公開研究会			1997.11
石井健輔, 高橋 啓, 緒方憲一, 櫻井 薫, 古明地弘和, 齊藤 勉, 斎藤寛和, 関山達也, 岸田 浩, 荒牧琢己	〔一般講演〕CREST症候群に冠縮性狭心症を合併した一例	第459回日本内科学会関東地方会			1997.11
持丸 博 ¹⁾ , 今井 力 ²⁾ , 田辺浩子, 齊藤 勉, 加藤貴雄, 荒牧琢己, 清水一雄 ³⁾ (1)船堀クリニック, 2)今井医院, 3)第二外科)	〔一般講演〕Primary hyperaldosteronismの一症例	第15回江戸川医学会			1997.11

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
佐藤直樹, 高山守正, 相澤瑞穂, 櫻井 薫, 青木 聡, 酒井俊太, 富田喜文, 草間芳樹, 宗像一雄, 岸田 浩, 高野照夫	〔一般講演〕重症狭心症へのステント植え込み後にS状結腸癌から出血を呈し,少量の抗血小板薬にて癌根治術まで対処しえた一例	第11回日本心血管インターベンション学会関東甲信越地方会			1997.11
岩崎雄樹, 小野卓哉, 松本真, 小林義典, 本間 博, 斎藤寛和, 新 博次, 加藤貴雄, 早川弘一	〔一般講演〕アルコール負荷Head up tilt試験の有用性について	第50回日本自律神経学会総会			1997.11
小野卓哉, 斎藤寛和, 岩崎雄樹, 大野則彦, 小林義典, 本間 博, 新 博次, 加藤貴雄, 早川弘一	〔一般講演〕神経調節性失神の加齢による特色	第50回日本自律神経学会総会			1997.11
清水秀一, 緒方憲一, 大村和子, 大坂元久, 平山悦之, 小林義典, 斎藤寛和, 新博次, 加藤貴雄, 早川弘一	〔一般講演〕心房細動停止過程における細動波の空間的特性の変化—心房電位間相互情報量における検討—	第13回東京不整脈フォーラム			1997.11
呉 小怡, 小原俊彦, 加藤貴雄, 早川弘一	〔一般講演〕心不全を伴う重症不整脈例の心電図に及ぼすアミオダロンの影響	第8回日本医科大学外国人留学者研究会			1997.11
Igor Sutovsky, 呉 小怡, 小原俊彦, 加藤貴雄, 早川弘一	〔一般講演〕I群抗不整脈による心電図QRS高周波成分の変化とその予測	第8回日本医科大学外国人留学者研究会			1997.11
賈 大林, 安武正弘, 草間芳樹, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕ラット低流量虚血心筋梗塞モデルに於けるKチャンネル開口薬の閉塞サイズ縮小効果: Jtv506vs cromakalim	第8回日本医科大学外国人留学者研究会			1997.11
何 媛, 富田喜文, 宗像一雄, 岸田 浩, 荒牧琢己, 早川弘一	〔一般講演〕心筋梗塞患者のACE遺伝子多型性とeNOS遺伝子多型性の解析	第8回日本医科大学外国人留学者研究会			1997.11
金 桂淑, 森田典成, 遠藤康実, 小林義典, 斎藤寛和, 新 博次, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕12誘導心電図より計測したQT dispersionに対する期外刺激の影響	第8回日本医科大学外国人留学者研究会			1997.11
張 雪君, 大須賀勝, 勝田悌実, 荒牧琢己, 秋元敏雄	〔一般講演〕門脈圧亢進症ラットモデルにおける大動脈リングの反応性と形態の関係	第8回日本医科大学外国人留学者研究会			1997.11
高橋保裕, 宮内靖史, 加藤いすず, 佐藤直樹, 小林義典, 子島 潤, 高山守正, 高野照夫, 岸田 浩, 川嶋徹生 ¹⁾ , 新田 隆 ¹⁾ , 田中茂夫 ¹⁾ (1)第二外科)	〔一般講演〕大動脈縮窄症を伴う冠攣縮により発症した若年性急性心筋梗塞の一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第166回学術集会			1997.12
田邊 潤, 内田高浩, 小林義典, 関山達也, 荒牧琢己, 吉村和泰 ¹⁾ , 田中宣威 ¹⁾ , 恩田昌彦 ¹⁾ , 小原俊彦 ²⁾ , 小川剛 ²⁾ (1)第一外科, 2)博慈会記念病院)	〔一般講演〕術前に小腸狭窄を診断し得た特発性門脈・上腸間膜静脈血栓症の1例	第460回日本内科学会関東地方会			1997.12

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
高木啓倫, 酒井俊太, 小原俊彦, 古明地弘和, 関山達也, 勝田悌実, 里村克章, 荒牧琢己	〔一般講演〕循環障害性肝障害にひきつづき出現した黄疸の一例	第247回日本消化器病学会関東支部例会			199.7 12
福間長和, 及川恵子, 馬淵浩輔, 松田裕之, 笠神康平, 富村正登, 多田祐美子, 佐野純子, 齊藤 勉, 草間芳樹, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕Syndrome X例におけるnitrate投与後の過大な反射性血管収縮反応	第18回日本臨床薬理学会			1997. 12
里村克章, 関山達也, 勝田悌実, 荒牧琢己, 飯田和美 ¹⁾ , 藤田敬四郎 ¹⁾ , 大竹稔 ¹⁾ (¹⁾ ワクチン療法研究施設)	〔一般講演〕SSM (丸山ワクチン) によるサイトカイン産生について	第18回日本臨床薬理学会			1997. 12
賈 大林, 安武正弘, 草間芳樹, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕ATP感受性Kチャンネル開口薬JTV-506の心筋梗塞サイズ縮小効果: ラット低流量心筋虚血モデルによる検討	第18回日本臨床薬理学会			1997. 12
大須賀勝, 張 雪君, 長戸孝道, 長野具雄, 古明地弘和, 寺田秀人, 関山達也, 里村克章, 勝田悌実, 荒牧琢己	〔一般講演〕門脈降圧薬が奏功した肝硬変患者(いわゆるresponder)の全身ならびに肝血行動態の特徴	第18回日本臨床薬理学会			1997. 12
小野卓哉, 斎藤寛和, 岩崎雄樹, 松本 真, 緒方憲一, 小林義典, 本間 博, 新博次, 加藤貴雄, 早川弘一	〔一般講演〕神経調節性失神に対する塩酸Pirmenolの有効性	第18回日本臨床薬理学会			1997. 12
横山真也 ¹⁾ , 大國眞一 ¹⁾ , 富村正登 ¹⁾ , 高野雅允 ¹⁾ , 佐野純子 ¹⁾ , 岡松健太郎 ¹⁾ , 小林利行 ¹⁾ , 金子晴生 ¹⁾ , 水野杏一 ¹⁾ , 早川弘一 (¹⁾ 千葉北総病院内科)	〔一般講演〕抗高脂血症剤投与による接着分子の動向	第18回日本臨床薬理学会			1997. 12
松崎つや子 ¹⁾ , 漆澤亜希 ¹⁾ , 水瀬 学 ¹⁾ , 佐藤淳子 ¹⁾ , 中村利枝 ¹⁾ , 本間 博, 内田拓実, 伊藤恵子, 菅原博子, 宗像一雄, 岸田 浩, 荒牧琢己, 早川弘一 (¹⁾ 生理機能センター)	〔一般講演〕Acoustic Densitometry法により心筋性状の可逆的な変化を評価しえた急性心筋炎の1例	日本超音波医学会関東甲信越地方会第9回学術集会			1998. 1
宮内靖史, 小林義典, 森田典成, 岩崎雄樹, 小川晃夫, 林 明聡, 小林利行, 川口直美, 小倉宏道, 小原俊彦, 大村和子, 平山悦之, 斎藤寛和, 新 博次, 早川弘一	〔一般講演〕左側前中隔に副伝導路を有する顕性WPW症候群の1例	第10回臨床不整脈研究会			1998. 1
櫻井 薫, 本間 博, 大塚俊昭, 内田拓実, 草間芳樹, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕Acoustic Densitometry法による局所心機能の評価	第32回日本成人病学会			1998. 1

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
緒方憲一, 富田喜文, 太田眞夫, 橋本英洋, 大竹 稔, 荒牧琢己, 平松久弥子 ¹⁾ , 関戸司久 ¹⁾ , 子島 潤 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 松尾省吾 ²⁾ (¹⁾ 集中治療室, ²⁾ 下谷病院内科)	〔一般講演〕Septic shockを併発する急性炎症性腎盂腎炎を発症し, 内科的に治療し得たNIDDMの一例	日本糖尿病学会関東甲信越地方会第35回講演会			1998. 1
高山英男, 小原俊彦, 加藤貴雄, 早川弘一	〔一般講演〕心電図QRS高周波微小成分の一過性変化と不整脈発生の関連性	第8回体表心臓微小電位研究会			1998. 2
斎藤寛和, 緒方憲一, 岩崎雄樹, 清水秀一, 松本 真, 高山英男, 小原俊彦, 平山悦之, 小林義典, 新 博次, 加藤貴雄, 早川弘一	〔一般講演〕T波オルタナンスの機序一伝導か再分極か一	第8回体表心臓微小電位研究会			1998. 2
高橋保裕, 品田卓郎, 川口直美, 佐藤直樹, 内田高浩, 小林義典, 関山達也, 荒牧琢己, 原口秀司 ¹⁾ , 小泉 潔 ¹⁾ (¹⁾ 第二外科)	〔一般講演〕肝性胸水に対し胸腔鏡下横隔膜交通孔閉鎖術を施行した原発性胆汁性肝硬変の一例	第248回日本消化器病学会関東支部例会			1998. 2
相澤瑞穂, 佐藤直樹, 小林義典, 草間芳樹, 宗像一雄, 加藤貴雄, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕胸痛の原因として冠縮による心房虚血が示唆された単冠動脈の一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第167回学術集会			1998. 2
川嶋修司, 桜井 薫, 岸田浩, 木内 要, 子島 潤, 上村竜太, 小谷英太郎, 関戸司久, 高山守正, 高野照夫	〔一般講演〕脳梗塞と多量の血栓による急性心筋梗塞を発生したループスアンチコアグラント陽性の若年例	日本循環器学会関東甲信越地方会第167回学術集会			1998. 2
吉田 晃 ¹⁾ , 木内 要 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 上村竜太 ¹⁾ , 石川源 ¹⁾ , 小谷英太郎 ¹⁾ , 関戸司久 ¹⁾ , 小倉宏道 ¹⁾ , 川口直美 ¹⁾ , 大久保直子 ¹⁾ , 竹田晋浩 ¹⁾ , 子島 潤 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 太田眞夫, 岸田 浩, 荒牧琢己, 早川弘一 (¹⁾ 集中治療室)	〔一般講演〕冠動脈疾患とインスリン抵抗性	日本医科大学医学会第94回例会			1998. 2
桜井 薫, 本間 博, 大塚俊昭, 内田拓実, 伊藤恵子, 菅原博子, 草間芳樹, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕左室心筋のIntegrated Backscatterによる局所心機能, 組織性状の評価	日本医科大学医学会第94回例会			1998. 2
岩崎雄樹, 平山悦之, 宮内靖史, 富田喜文, 関山達也, 高山守正, 岸田 浩, 高野照夫, 荒牧琢己, 河邊満彦 ¹⁾ (¹⁾ 第二内科)	〔一般講演〕慢性透析に伴うカルニチン欠乏による低血糖の1例	第461回日本内科学会関東地方会			1998. 2
福間長知, 及川恵子, 富村正登, 馬淵浩輔, 松田裕之, 葉梨亜矢, 多田祐美子, 佐野純子, 斎藤 勉, 草間芳樹, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕圧受容体反射感受性低下による運動負荷初期と後期の心拍反応性の変化	第45回循環器負荷研究会			1998. 2

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
大塚俊昭 ¹⁾ , 説田浩一 ¹⁾ , 小川 剛 ¹⁾ , 清宮康嗣, 富田喜文, 草間芳樹, 高山守正 (¹⁾ 博慈会記念総合病院第三内科)	[一般講演] 当院における Coronary interventionの実状	第13回足立医学会			1998. 2
佐野純子, 斉藤 勉, 草間芳樹, 岸田 浩, 早川弘一	[一般講演] 冠動脈疾患における自律神経活動と心筋虚血	日本適応医学会第2回学術集会			1998. 2
徳山権一, 田邊 潤, 小林義典, 関山達也, 加藤貴雄, 岸田 浩, 荒牧琢己, 長谷川博一 ¹⁾ (¹⁾ 第一外科)	[一般講演] 洞不全症候群, 腹膜炎を併発したFabry病の一例	第462回日本内科学会関東地方会			1998. 3
岩崎雄樹, 小野卓哉, 大坂元久, 斉藤寛和, 新 博次, 加藤貴雄, 岸田 浩, 早川弘一	[一般講演] 誘因別にみた失神発作発症時間の検討	第14回時間循環器研究会			1998. 3
説田浩一 ¹⁾ , 大塚俊昭 ¹⁾ , 小川 剛 ¹⁾ , 清野精彦, 高野照夫, 清宮康嗣, 高橋直人, 岸田 浩, 早川弘一, 原田厚 ²⁾ , 佐々木建志 ²⁾ (¹⁾ 博慈会記念総合病院循環器内科, ²⁾ 海老名総合病院循環器センター)	[一般講演] 慢性心不全における予後推測因子としての血清心筋Troponin T値の意義	第62回日本循環器学会学術集会			1998. 3
富田喜文, 吉田博史, 高久俊, 櫻井 薫, 内田高浩, 佐藤直樹, 草間芳樹, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一	[一般講演] 冠攣縮誘発後の血中細胞増殖因子流出動態の差異	第62回日本循環器学会学術集会 国内学会			1998. 3
賈 大林, 安武正弘, 草間芳樹, 岸田 浩, 早川弘一	[一般講演] トロンピン受容体刺激によるラット心筋梗塞サイズ縮小効果	第62回日本循環器学会学術集会			1998. 3
大坂元久, 斎藤寛和, 松本真, 佐々部典子, 新 博次, 加藤貴雄, 岸田 浩, 早川弘一, 伊藤高司 ¹⁾ , Armoundas A, Cohen R, Rosenbaum D (¹⁾ 情報科学センター)	[一般講演] 心臓突然死と心室期外収縮の概日リズムとの関連	第62回日本循環器学会学術集会			1998. 3
多田祐美子, 斉藤 勉, 田辺浩子, 高橋 啓, 及川恵子, 葉梨亜矢, 塚田弥生, 佐野純子, 福間長知, 草間芳樹, 岸田 浩, 早川弘一	[一般講演] 異型狭心症における発作間隔と発作重症度の関係	第62回日本循環器学会学術集会			1998. 3
何 媛, 富田喜文, 内田高浩, 佐藤直樹, 草間芳樹, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一, 高山守正 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ (¹⁾ 集中治療室)	[一般講演] 心筋梗塞患者におけるecNOS遺伝子多型性とACE遺伝子多型性の解析—特に発症年齢による差異について	第62回日本循環器学会学術集会			1998. 3

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
田辺浩子, 斉藤 勉, 高橋啓, 及川恵子, 葉梨亜矢, 塚田弥生, 多田祐美子, 佐野純子, 福間長知, 岸田浩, 早川弘一	〔一般講演〕糖尿病における微小血管病変の発現とMacrophage Colony Stimulating Factor (M-CSF)	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
本間 博, 草間芳樹, 大塚俊昭, 櫻井 薫, 内田拓実, 伊藤恵子, 菅原博子, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕左室心筋Integrated Backscatterによる心サルコイドーシス早期診断の試み	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
高橋 啓, 斉藤 勉, 田辺浩子, 及川恵子, 馬淵浩輔, 富村正登, 葉梨亜矢, 塚田弥生, 多田祐美子, 佐野純子, 福間長知, 本間 博, 早川弘一, 岸田 浩	〔一般講演〕高血圧性心疾患における心筋肥大様式と流血中Macrophage Colony Stimulating Factor (M-CSF) およびTransforming Growth Factor β 1 (TGF- β 1) との関連性	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
斉藤 勉, 田辺浩子, 高橋啓, 及川恵子, 馬淵浩輔, 富村正登, 葉梨亜矢, 塚田弥生, 多田祐美子, 佐野純子, 福間長知, 草間芳樹, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕冠動脈疾患における流血中Macrophage colony Stimulating Factorと心事故発生	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
福間長知, 田辺浩子, 高橋啓, 及川恵子, 馬淵浩輔, 松田裕之, 多田祐美子, 佐野純子, 斉藤 勉, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕拡張期動脈圧波形成成分による血圧変化の予測—反射性循環調節系活性化による動脈圧波形の変化—	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
酒井俊太 ¹⁾ , 岡松健太郎 ¹⁾ , 大野則彦 ¹⁾ , 松本 真 ¹⁾ , 北村克弘 ¹⁾ , 佐野純子 ¹⁾ , 大國真一 ¹⁾ , 水野杏一 ¹⁾ , 星野公彦 ²⁾ , 今泉孝敬 ²⁾ , 田中啓治 ²⁾ , 関戸司久, 上村竜太, 富田喜文, 草間芳樹, 高山守正, 宗像一雄, 高野照夫, 岸田 浩, 早川弘一 ^(1)千葉北総病院内科, 2)同集中治療部)	〔一般講演〕急性心筋梗塞 (AMI) に対するステント治療—冠動脈内視鏡での検討	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
清野精彦, 子島 潤 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 大林完二 ²⁾ (¹⁾ 集中治療室, ²⁾ 大林内科医院)	〔一般講演〕循環器救急外来における第二世代心筋Troponin T迅速判定法の評価: Tokyo TROP-T Trial II (4T-II)	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
宮内靖史, 小林義典, 森田典成, 林 明聡, 小林利行, 川口直美, 小倉宏道, 小原俊彦, 大村和子, 平山悦之, 斎藤寛和, 新 博次, 加藤貴雄, 岸田 浩, 早川弘一, 井野 威 ¹⁾ (¹⁾ 多摩永山病院内科)	〔一般講演〕左室特発性心室頻拍における緩徐伝導路—カテーテルアブレーション通電局所電位による検討—	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
福間長知, 及川恵子, 馬淵浩輔, 松田裕之, 多田祐美子, 佐野純子, 斉藤 勉, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一, 汲田伸一郎 ¹⁾ , 隈崎達夫 ¹⁾ (放射線科)	〔一般講演〕心臓交感神経のdenervationと運動負荷誘発性心室性期外収縮の関係	第62回日本循環器学会学術集会			1998.3
林 明聰, 小林義典, 森田典成, 小林利行, 川口直美, 小倉宏道, 宮内靖史, 小原俊彦, 大村和子, 斎藤寛和, 新 博次, 加藤貴雄, 岸田浩, 早川弘一, 矢島俊巳 ¹⁾ , 新田 隆 ¹⁾ , 田中茂夫 ¹⁾ (第二外科)	〔一般講演〕非侵襲的EPSによる誘発心室性不整脈重症度の経時的変動—不整脈自然発生との関係—	第62回日本循環器学会学術集会			1998.3
小林利行, 斉藤 勉, 葉梨亜矢, 多田祐美子, 岸田浩, 早川弘一	〔一般講演〕運動負荷によるTransforming Growth Factor- β 1 (TGF- β 1) の変化に及ぼすLp (a) の影響	第62回日本循環器学会学術集会			1998.3
及川恵子, 福間長知, 富村正登, 馬淵浩輔, 松田裕之, 多田祐美子, 佐野純子, 斉藤 勉, 宗像一雄, 岸田浩, 早川弘一, 汲田伸一郎 ¹⁾ , 隈崎達夫 ¹⁾ (放射線科)	〔一般講演〕心臓交感神経機能の運動負荷時心拍反応性におよぼす影響—心臓MIBGを用いた検討—	第62回日本循環器学会学術集会			1998.3
及川恵子, 福間長知, 富村正登, 松田裕之, 多田祐美子, 佐野純子, 斉藤 勉, 宗像一雄, 岸田 浩, 早川弘一	〔一般講演〕圧受容体反射機能低下に起因する運動負荷時のchronotropic incompetence—運動負荷初期と後期の心拍反応性の障害—	第62回日本循環器学会学術集会			1998.3
青木 聡 ¹⁾ , 石川 源 ¹⁾ , 大森裕也 ¹⁾ , 大村和子, 星野公彦, 木内 要, 中西一浩 ¹⁾ , 藤田信輔, 今泉孝敬 ¹⁾ , 子島潤 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 早川弘一 (集中治療室)	〔一般講演〕血栓吸引療法によって初めて有効な原因治療が可能であった肺血栓塞栓症の二例	第25回日本集中治療医学会総会			1998.3
木内 要 ¹⁾ , 子島 潤, 佐藤直樹, 遠藤孝雄, 早川弘一 (集中治療室)	〔一般講演〕心機能障害と高親和性 β 受容体—心機能障害時, カテコラミンに対する心筋反応性の低下は心筋 β 受容体細胞内情報伝達経路のどの因子と最も良く相関するか?	第62回日本循環器学会学術集会			1998.3
高木郁代, 高木 元, 坪宏一, 山本 剛, 佐藤直樹, 遠藤孝雄, 早川弘一, 子島潤, 木内 要	〔一般講演〕アデニル酸シクラーゼ慢性直接刺激は家兎心筋 β 受容体を減少させるか	第62回日本循環器学会学術集会			1998.3
佐藤直樹, 木内 要, 子島潤, 遠藤孝雄, 早川弘一, Vatner SF ¹⁾ , Vatner DE ¹⁾ (Harvard Medical Center)	〔一般講演〕心室支配神経は心不全の進展に関与しているか	第62回日本循環器学会学術集会			1998.3

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
関戸司久 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 上村竜太 ¹⁾ , 小谷英太郎 ¹⁾ , 小倉宏道 ¹⁾ , 川口直美 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 木内 要 ¹⁾ , 子島潤 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 佐藤直樹, 富田喜文, 草間芳樹, 宗像一雄, 早川弘一 (¹⁾ 集中治療室)	[一般講演] Ischemic Cardiomyopathyへの血行再建は遠隔期の左室機能と予後を改善するか	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
高山守正 ¹⁾ , 関戸司久 ¹⁾ , 上村竜太 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 青木聡, 宮内靖史, 今泉孝敬 ¹⁾ , 子島潤 ¹⁾ , 富田喜文, 草間芳樹, 高野照夫 ¹⁾ (¹⁾ 集中治療室)	[一般講演] 急性心筋梗塞 (AMI) 発症24時間以後の責任冠動脈完全閉塞への遅延期再灌流は有益か?	第25回日本集中治療医学会総会			1998. 3
子島潤 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 清野精彦, 上村竜太 ¹⁾ , 小谷英太郎 ¹⁾ , 川口直美 ¹⁾ , 小倉宏道 ¹⁾ , 関戸司久 ¹⁾ , 大久保直子 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 木内 要 ¹⁾ , 今泉孝敬 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 宮内靖史 ¹⁾ , 中西一浩 ¹⁾ , 竹田晋浩 ¹⁾ , 富田喜文, 早川弘一 (¹⁾ 集中治療室)	[一般講演] 新しい高感度トロポニンT迅速判定法による急性心筋梗塞早期診断制度の検討	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
木内 要 ¹⁾ , 吉田 晃 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 子島潤 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 太田眞夫, 岸田 浩, 早川弘一 (¹⁾ 集中治療室)	[一般講演] 異型狭心症におけるインスリン抵抗性の役割	第9回日本臨床モニター学会総会			1998. 3
[1996年度追加分]					
Yasutake M, Avkiran M (St. Thomas' Hospital)	[一般講演] Exacerbation of reperfusion arrhythmias by phorbol ester: a role for Na ⁺ /H ⁺ -exchanger activation via protein kinase C	American Heart Association the 69th Scientific Sessions (New Orleans)			1996. 11

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
水野杏一 (千葉北総病院内科)	[シンポジウム] 血管内視鏡による動脈硬化診断とその意義 (心血管イベント防止を目的とした動脈硬化診断の進歩)	第29回日本動脈硬化学会総会			1997.6
水野杏一, 大國眞一, 高野雅充, 富村正登, 今泉孝敬, 星野公彦, 他(千葉北総病院内科)	[シンポジウム] インターベンション時の血管内視鏡の利用法 (血管内エコーおよび血管内視鏡の進歩)	第38回日本脈管学会総会			1997.10
子島 潤, 今泉孝敬 (集中治療室)	[シンポジウム] 冠動脈再灌流療法時のエンドセリンとインターロイキン6の動態	第81回日本シネアンジオ研究会			1997.11
木内 要(集中治療室)	[シンポジウム] 脳死・臓器移植を考える: 内科医の立場から	日本医科大学医学会第93回例会			1997.11
高野照夫, 上村竜太, 木内要, 子島 潤, 高山守正(集中治療室)	[シンポジウム] 集中治療からの心臓移植適応例の検討	第32回日本成人病学会			1998.1
水野杏一 (千葉北総病院内科)	[シンポジウム] 急性冠動脈疾患における画像診断の役割 (循環器救急における画像診断の役割)	第17回日本画像医学会			1998.2
清水 淳 ¹⁾ , 中西一浩 ¹⁾ , 坂本篤裕 ¹⁾ , 小川 龍 ¹⁾ , 竹田晋浩 ²⁾ , 子島 潤 ²⁾ , 高山守正 ²⁾ , 高野照夫 ²⁾ (¹⁾ 麻酔科, ²⁾ 集中治療室)	[シンポジウム] 虚血性心疾患: 心不全既往患者の非心臓手術における術前評価 (ドブタミン負荷エコー法を用いて)	第25回日本集中治療学会総会			1998.3
水野杏一, 大國眞一, 高野雅充, 酒井俊太, 今泉孝敬, 北村克弘, 早川弘一, 他 (千葉北総病院内科)	[シンポジウム] 血管内視鏡・血管内超音波の新しい臨床応用 (画像診断の進歩と臨床的意義)	第62回日本循環器学会学術集会			1998.3
酒井俊太, 宮内靖史, 上村竜太, 石川 源, 関戸司久, 大久保直子, 中西一浩, 木内 要, 今泉孝敬, 子島 潤, 高山守正, 高野照夫 (集中治療室)	[ビデオシンポジウム] 心室中隔穿孔を合併した急性心筋梗塞に対し、経皮的心肺補助循環装置(PCPS)の使用が効果上で疑問視された一例	第25回日本集中治療医学会総会			1998.3
水野杏一, 大國眞一, 高野雅充, 富村正登, 佐野純子, 今泉孝敬, 他 (千葉北総病院内科)	[パネルディスカッション] 血管内視鏡による治療法選択と効果判定 (治療法選択と効果判定のための画像診断法の進歩)	第45回日本心臓病学会学術集会			1997.9
田中啓治 (千葉北総病院集中治療部)	[パネルディスカッション] 内科の立場から: 非虚血性心疾患に対する最近の内科的治療法 (急性ポンプ不全の治療)	第6回日本集中治療医学会関東甲信越地方会			1997.12
田畑博嗣, 水野杏一, 里村公生, 渋谷利雄, 荒川宏, 中村治雄 (防衛医科大学校第一内科, 千葉北総病院内科)	[ワークショップ] 選択的トロンピン阻害剤アルガトロバンの効果: 急性心筋梗塞再灌流療法後の再開塞とPTCA後の再狭窄予防「循環器疾患における抗血栓療法」	第45回日本心臓病学会学術集会			1997.9
木内 要 (集中治療室)	[プレナリーセッション] ペーシング刺激誘発性心不全とGs/Gi蛋白	第1回日本心不全学会			1997.10
子島 潤 (集中治療室)	[ランチョンセミナー] 機械的補助循環法の適応と効果	日本循環制御会			1997.

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
Uechi M, Asai K, Sato N, et al (Harvard Medical School)	〔一般講演〕 Attenuation of circadian heart rate variation in transgenic mice with cardiac Gs _α overexpression	Federation of American Societies for Experimental Biology			1997. 4
Shen W, Uechi M, Asai K, Sato N, et al (Harvard Medical School)	〔一般講演〕 Chronic pacing-induced heart failure in dogs reduces both purine and creatine pools in both left and right ventricles	Federation of American Societies for Experimental Biology			1997. 4
Yamanaka H, Suzuki T, Nachi S, Ohara K, Nagasawa K (Tamanagayama Hospital)	〔一般講演〕 Evaluation of slowing of ventricular rate on ambulatory electrocardiography by quantification of daily physical activity in patients with atrial fibrillation	7th International Symposium on Cardiovascular Pharmacotherapy (Israel)			1997. 6
Yokoyama H, Avkiran M (Cardiovascular Research, The Rayne Institute, St Thomas' Hospital)	〔一般講演〕 Stimulation of the thrombin receptor exacerbates reperfusion arrhythmias: Role of activation of the Na ⁺ /H ⁺ exchanger	International Society for Heart Research European Section XVIII European Section Meeting (Versailles, France)			1997. 7
Kitamura K, Mizuno K, Ookuni S, et al (Department of Internal Medicine, Chibahokuso Hospital)	〔一般講演〕 Prediction of acute coronary syndrome by angioscopy	American Heart Association 70th Scientific Sessions (Orlando)			1997. 11
Yokoyama H, Avkiran M (Cardiovascular Research, The Rayne Institute, St Thomas' Hospital)	〔一般講演〕 Protein kinase C-mediated stimulation of the sarcolemmal Na ⁺ /H ⁺ exchanger contributes to the arrhythmogenic action of thrombin	American Heart Association 70th Scientific Sessions (Orlando)			1997. 11
Tang XL, Rizvi A, Qiu Y, Takano H, et al (University of Louisville)	〔一般講演〕 Evidence that the hydroxyl radical triggers late preconditioning against myocardial stunning in conscious rabbits	American Heart Association 70th Scientific Session (Orlando)			1997. 11
Rizvi A, Qiu Y, Tang XL, Xuan Y, Takano H, et al (University of Louisville)	〔一般講演〕 Increased synthesis of proteins is necessary for the development of late preconditioning against myocardial stunning in conscious rabbits	American Heart Association 70th Scientific Session (Orlando)			1997. 11
Takano H, Tang XL, Qiu Y, et al (University of Louisville)	〔一般講演〕 Intracoronary administration of oxygen radicals induces late preconditioning against myocardial stunning in conscious rabbits	American Heart Association 70th Scientific Sessions (Orlando)			1997. 11
Asai K, Uechi M, Sato N, et al (Allegheny University)	〔一般講演〕 A calcium promoter requires less oxygen cost than dobutamine in conscious dogs with heart failure	American Heart Association 70th Scientific Session (Orlando)			1997. 11

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
Kudej RK, Sato N, Ghaleh B, et al (Allegheny University)	〔一般講演〕 Enhanced vascular responsiveness to forskolin in chronically stunned myocardium	American Heart Association 70th Scientific Session (Orlando)			1997. 11
Asai K, Kim SJ, Iwase M, et al (Allegheny University)	〔一般講演〕 Chronic hypoxia impairs left ventricular function and responses to isoproterenol in mice	American Heart Association 70th Scientific Session (Orlando)			1997. 11
Mathier MA, Conner DA, Vatner DE, Asai K, et al (Allegheny University)	〔一般講演〕 Enhanced left ventricular contractile responses to acute β -adrenergic stimulation in a β -arrestin 1 knockout mouse	American Heart Association 70th Scientific Session (Orlando)			1997. 11
Shen W, Uechi M, Asai K, et al (Allegheny University)	〔一般講演〕 Progressive reduction of high energy phosphate content and creatine kinase activity contribute to the development of pacing-induced heart failure in dogs	American Heart Association 70th Scientific Session (Orlando)			1997. 11
Oka N, Asai K, Kudej RK, et al (Allegheny University)	〔一般講演〕 Downregulation of caveolin after chronic isoproterenol infusion in mouse hearts	American Heart Association 70th Scientific Session (Orlando)			1997. 11
Takano H, Manchikalapudi S, Tang XL, et al (University of Louisville)	〔一般講演〕 Nitric oxide synthase is the mediator of late preconditioning against myocardial infarction in conscious rabbits	Vascular and Myocardial Aspects of Ischemic Heart Disease (Lake Tahoe)			1998. 2
Tang XL Takano H, Qiu Y, et al (University of Louisville)	〔一般講演〕 Evidence that the reactive oxygen species trigger the development of late preconditioning against myocardial stunning in conscious rabbits	Vascular and Myocardial Aspects of Ischemic Heart Disease (Lake Tahoe)			1998. 2
Takano H, Tang XL, Qiu Y, et al (University of Louisville)	〔一般講演〕 Nitric oxide donors mimic the late phase of ischemic preconditioning in conscious rabbits	Vascular and Myocardial Aspects of Ischemic Heart Disease (Lake Tahoe)			1998. 2
Mizuno K, Ohkuni S, Imaizumi T, et al (Department of Internal Medicine, Chibahokuso Hospital)	〔一般講演〕 Novel multi-manipulatable functioned percutaneous transluminal coronary angioplasty	47th Annual Scientific Session of American College of Cardiology			1998. 3
鈴木 健, 名知仁子, 小原啓子, 後藤正道, 藤田信輔, 田中邦夫, 井野 威, 長澤 紘一 (多摩永山病院内科)	〔一般講演〕 レートレスポンスパルスジェネレーター組込み型ホルター心電計による心拍コントロールの評価: 慢性心房細動例での検討	第94回日本内科学会講演会			1997. 4
水野杏一, 大國眞一, 高野雅充, 北村克弘, 佐野純子, 星野公彦, 富村正登, 小林利行, 金子晴生 (千葉北総病院内科)	〔一般講演〕 Cutting balloonによる内膜損傷の軽減—血管内視鏡による検討	第94回日本内科学会講演会			1997. 4

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
葉山修陽, 金子朋広, 須賀優, 水野杏一, 赫彰郎, 栗原怜 (千葉北総病院内科)	〔一般講演〕血液浄化期間と血小板、血管内皮細胞障害マーカーとの関連について	第94回日本内科学会講演会			1997. 4
水野杏一, 大國眞一, 高野雅充, 北村克弘, 佐野純子, 星野公彦, 富村正登, 小林利行, 金子晴生 (千葉北総病院内科)	〔一般講演〕Cutting balloonによる内膜損傷の軽減—血管内視鏡による検討	第94回日本内科学会講演会			1997. 4
田中啓治, 坏 宏一, 中村俊彦, 星野公彦, 田中 隆 (千葉北総病院集中治療部)	〔一般講演〕急性心筋梗塞におけるANPおよびBNPの経皮的変動	第94回日本内科学会講演会			1997. 4
岸川洋昭 ¹⁾ , 石川 源 ¹⁾ , 中西一浩 ¹⁾ , 竹田晋浩 ¹⁾ , 子島潤 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 坂本篤裕 ²⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 小川 龍 ²⁾ (1)集中治療室, 2)麻酔科)	〔一般講演〕虚血性心疾患合併心臓手術患者について—最近の自施設の動向から	第24回日本集中治療医学会総会			1997. 5
中西一浩 ¹⁾ , 竹田晋浩 ¹⁾ , 石川 源 ¹⁾ , 子島 潤 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 小川 龍 ²⁾ (1)集中治療室, 2)麻酔科)	〔一般講演〕心肺バイパス(CPB)後の炎症性サイトカイン値上昇が心筋障害・心機能抑制に与える影響	第24回日本集中治療医学会総会			1997. 5
保坂浩希 ¹⁾ , 高野照夫 ²⁾ , 子島 潤 ²⁾ , 高山守正 ²⁾ , 今泉孝敬 ²⁾ , 中西一浩 ²⁾ , 酒井俊太 ²⁾ , 青木 聡 ²⁾ , 他 ¹⁾ 胸部外科, 2)集中治療室)	〔一般講演〕経皮的心肺補助装置使用患者における連続脳内酸素飽和度測定の意義	第24回日本集中治療医学会総会			1997. 5
桧山和弘 ¹⁾ , 別所竜蔵 ¹⁾ , 山内茂生 ¹⁾ , 落 雅美 ¹⁾ , 二宮淳一 ¹⁾ , 田中茂夫 ¹⁾ , 大森裕也 ²⁾ , 山田研一 ²⁾ , 子島 潤 ²⁾ , 高野照夫 ²⁾ (1)胸部外科, 2)集中治療室)	〔一般講演〕植え込み型除細動器手術症例における心室頻脈と心室細動の発症と時間的要因について	第24回日本集中治療医学会総会			1997. 5
中村俊彦 ¹⁾ , 坏 宏一 ²⁾ , 笠神康平 ²⁾ , 星野公彦 ²⁾ , 田中 隆 ²⁾ , 田中啓治 (1)第二病院内科, 2)千葉北総病院集中治療部)	〔一般講演〕うっ血性心不全に対するヒト心房性ナトリウム利尿ペプチドの有効性について—併用薬の有無による検討	第24回日本集中治療医学会総会			1997. 5
星野公彦, 中村俊彦, 坏 宏一, 田中 隆, 田中啓治, 岡松健太郎, 高野雅充, 大國眞一, 水野杏一 (千葉北総病院内科, 集中治療部)	〔一般講演〕Wiktör stent留置後の急性冠閉塞に対しロキナーゼとIABPの併用が有効であった2症例	第24回日本集中治療医学会総会			1997. 5
坏 宏一, 中村俊彦, 星野公彦, 田中 隆, 田中啓治, 他 (千葉北総病院集中治療部)	〔一般講演〕急性大動脈解離におけるダイナミックMRAの有用性について	第24回日本集中治療医学会総会			1997. 5
馬淵浩輔, 稲見光春, 藤田信輔, 内田高浩, 山中博之, 小海信一, 田中邦夫, 井野威, 鈴木 健, 長澤紘一 (多摩永山病院内科)	〔一般講演〕広範な脳内石灰化を認めた特発性副甲状腺機能低下症の1例	第454回日本内科学会関東地方会			1997. 5

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
山中博之, 鈴木 健, 名知仁子, 長澤紘一, 他 (多摩永山病院内科)	[一般講演] パルスジェネレーター組込み型ホルター心電計の臨床応用: 慢性心房細動例における心拍コントロール治療の評価	日本医科大学医学会第92回例会			1997.5
岩崎雄樹 ¹⁾ , 今泉孝敬 ¹⁾ , 坏宏一 ¹⁾ , 星野公彦 ¹⁾ , 田中啓治 ¹⁾ , 高野雅充 ²⁾ , 大國眞一 ²⁾ , 水野杏一 ²⁾ , 他 ¹⁾ (千葉北総病院集中治療部, ²⁾ 同内科)	[一般講演] Palmaz-Schatzステント留置直後に冠動脈破裂を来し、バルンにて出血を抑制、救急開胸手術にて救命しえた狭心症の1例	日本医科大学医学会第92回例会			1997.5
葉山修陽, 金子朋広, 須賀優, 水野杏一, 他 (千葉北総病院内科)	[一般講演] 血液浄化期間と血小板、内皮細胞障害マーカーとの関連について	日本医科大学医学会第92回例会			1997.5
富村正登, 高野雅充, 坏宏一, 金子晴生, 北村克弘, 大國眞一, 水野杏一 (千葉北総病院内科)	[一般講演] 冠動脈Paradoxical Remodeling について—IVYSでの検討—	日本医科大学医学会第92回例会			1997.5
奥村昌夫, 日野光紀, 林原賢治, 古田知行, 榎本達治, 伊藤永喜, 小俣雅念, 水野杏一, 他 (千葉北総病院内科)	[一般講演] 気管支肺胞洗浄(BAL)にて診断しえたpneumocystis carinii肺炎3症例の検討	日本医科大学医学会第92回例会			1997.5
岩田ともみ, 於保倫之助, 市塚 肇, 小林克史, 石井洋, 水野杏一, 他 (千葉北総病院内科)	[一般講演] Gliomatosis cerebriの1例—MRIと病理との比較—	日本医科大学医学会第92回例会			1997.5
千葉逸子 ¹⁾ , 浅井信治 ¹⁾ , 井上 淳 ¹⁾ , 鈴木 健 ²⁾ , 他 ¹⁾ (多摩永山病院中央検査室, ²⁾ 同内科)	日立 7150 型分析装置によるSAAラテックス試薬の検討	第46回日本臨床衛生検査学会			1997.5
鈴木摩理 ¹⁾ , 河村理馨子 ¹⁾ , 手嶋浩恵 ¹⁾ , 鈴木 健 ²⁾ , 他 ¹⁾ (多摩永山病院中央検査室, ²⁾ 同内科)	[一般講演] パルスジェネレーター組込み型ホルター心電計を用いた身体活動の定量化	第46回日本臨床衛生検査学会			1997.5
田寺 長 ¹⁾ , 井野 威 ¹⁾ , 宮本新次郎 ¹⁾ , 田中古登子 ¹⁾ , 長澤紘一 ¹⁾ , 小林義典 ²⁾ , 新博次 ²⁾ , 早川弘一 ²⁾ (¹⁾ 多摩永山病院内科, ²⁾ 付属病院第一内科)	[一般講演] 左側副伝導路例における心房細動発正機序の検討: 冠静脈洞double potentialとの関連	第27回臨床心臓電気生理研究会			1997.5
中村満行 ¹⁾ , 青木昭子 ¹⁾ , 出口治子 ¹⁾ , 長岡章平 ¹⁾ , 畑典武 ²⁾ , 千場 純 ³⁾ (¹⁾ 国立横須賀病院内科, ²⁾ 同循環器科, ³⁾ パンフィックホスピタル内科)	[一般講演] シェーグレン症候群患者のSSA抗体サブクラス別による臨床的検討	第41回日本リウマチ学会総会			1997.5
小谷英太郎, 田中邦夫, 井野 威, 鈴木 健, 長澤紘一 (多摩永山病院内科)	[一般講演] 高齢者における冠予備能の臨床的意義	第39回日本老年医学会学術集会			1997.6
内田高浩, 田中邦夫, 小谷英太郎, 長澤紘一 (多摩永山病院内科)	[一般講演] 心タンポナーデで発症し、救命し得た急性心筋梗塞の2例	第6回多摩地区虚血性心疾患研究会			1997.6

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
田寺 長, 井野 威, 宮本新次郎, 田中古登子 (多摩永山病院内科)	[一般講演] 心筋虚血発生における管血流予備能の測定意義	第6回多摩地区虚血性心疾患研究会			1997. 6
山本 剛, 笠神康平, 大場崇芳, 佐伯和則, 金 應文 (北村山公立病院内科)	[一般講演] 左内胸動脈より左回旋枝に側副血行を認めた急性心筋梗塞の一例	日本循環器学会第122回東北地方会			1997. 6
橋 美紀子, 仁科 大, 高木啓倫, 関戸司久, 宮内靖史, 大久保直子, 酒井俊太, 中西一浩, 木内 要, 子島潤, 高山守正, 高野照夫 (集中治療室)	[一般講演] 左室内の球状血栓の消失過程を観察し得た急性心筋炎の一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第164回学術集会			1997. 6
東海林智子, 吹雪周生, 綱谷賢一, 山口朋禎, 掃部弘行, 橋方美文, 原文男 (第二病院内科)	[一般講演] Propafenoneによる催不整脈作用により持続性心室頻拍が惹起された左室中部大型閉塞性心筋症の1例	日本循環器学会関東甲信越地方会第164回学術集会			1997. 6
岩崎雄樹 ¹⁾ , 今泉孝敬 ¹⁾ , 坏宏一 ¹⁾ , 星野公彦 ¹⁾ , 田中啓治 ¹⁾ , 大國眞一 ²⁾ , 水野杏一 ²⁾ , 別所竜蔵 ³⁾ , 五味淵誠 ³⁾ , 浅野哲雄 ³⁾ , 金子晴生 ⁴⁾ (1)千葉北総病院集中治療部, 2)同内科, 3)胸部外科, 4)鹿島白十字総合病院内科)	[一般講演] Palmaz-Schatzステント留置直後に冠動脈破裂を来し、バルンにて出血を抑制、緊急開胸手術にて救命しえた狭心症の一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第164回学術集会			1997. 6
稲見茂信, 大塚俊昭, 高野雅充, 富村正登, 大國眞一, 佐野純子, 小林克史, 市塚肇, 於保倫之助, 水野杏一 (千葉北総病院内科)	[一般講演] 脊髄小脳変性症に大動脈四尖弁を合併した一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第164回学術集会			1997. 6
高野雅充, 富村正登, 金子晴生, 大國眞一, 水野杏一 (千葉北総病院内科)	[一般講演] Cutting balloonによる血管拡張の機序	第6回日本心血管インターベンション学会学術集会			1997. 6
北村克弘, 水野杏一, 大國眞一, 星野公彦, 坏 宏一, 稲見茂信, 高野雅充, 富村正登, 他 (千葉北総病院内科)	[一般講演] 急性冠動脈症候群発症の予測—冠動脈造影と血管内視鏡による検討	第6回日本心血管インターベンション学会学術集会			1997. 6
西川健一郎, 里村公生, 西沢健也, 磯田菊生, 疋田浩之, 荒川 宏, 渋谷利雄, 中村治雄, 水野杏一 (防衛医科大学第一内科, 千葉北総病院内科)	[一般講演] 黄色プラーク(YP)がPTCA後再狭窄へ及ぼす影響について	第6回日本心血管インターベンション学会学術集会			1997. 6
村澤恒男, 綱谷賢一, 上田 征夫, 原文男, 他 (第二病院内科)	[一般講演] 安定期維持透析患者の血液透析に伴う加算平均心電図の変動(統報): f-P持続時間と不整脈について	第42回日本透析医学会総会			1997. 7
岩崎雄樹 (千葉北総病院集中治療部)	[一般講演] 最近経験した再疎通療法に伴う稀な合併症とその対策	第17回心筋梗塞研究会			1997. 7

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
鈴木摩理 ¹⁾ 、河村理馨子 ¹⁾ 、手嶋浩恵 ¹⁾ 、鈴木 健 ²⁾ 、他 ^(1)多摩永山病院中央検査室、2)同内科)	〔一般講演〕パルスジェネレーター組込み型ホルター心電計による身体活動の評価：パルス発生プルトコル変更の影響	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
中澤 宏 ¹⁾ 、山本泰与 ¹⁾ 、坂爪百合子 ¹⁾ 、鈴木 健 ²⁾ 、他 ^(1)多摩永山病院中央検査室、2)同内科)	〔一般講演〕多項目自動血球計数装置K-4500の基礎的検討	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
藤木直美 ¹⁾ 、小林利恵子 ¹⁾ 、千葉逸子 ¹⁾ 、鈴木 健 ²⁾ 、他 ^(1)多摩永山病院中央検査室、2)同内科)	〔一般講演〕特異的IgE・総IgE自動測定装置2機種の有用性の検討	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
井口輝彦 ¹⁾ 、鈴木淳子 ¹⁾ 、恩田玲子 ¹⁾ 、鈴木 健 ²⁾ (^{1)多摩永山病院中央検査室、2)同内科)}	〔一般講演〕寒冷凝集素吸収試薬(REST)で吸収できなかった自己抗HIの1症例	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
中澤 宏 ¹⁾ 、山本泰与 ¹⁾ 、坂爪百合子 ¹⁾ 、鈴木 健 ²⁾ 、他 ^(1)多摩永山病院中央検査室、2)同内科)	〔一般講演〕多項目自動血球計数装置E-4000において偽性白血球減少を呈した白血球凝集の1例	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
飯野幸永、田村正弘、柏木邦彦、本間妙子、鈴木 健、他(多摩永山病院院内感染対策小委員会)	〔一般講演〕MRSA院内感染防止対策としてのムピロシン製剤の有用性	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
町田幸雄、目黒真喜子、野本剛史、水野杏一(千葉北総病院内科)	〔一般講演〕検査業務管理支援システムの構築—検査室経営管理—	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
野本剛史、三谷真美子、目黒真喜子、石渡統夫、町田幸雄、亀山雅弥、水野杏一(千葉北総病院内科)	〔一般講演〕新東京国際空港クリニックにおける診療支援体制—特に臨床検査体制について—	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
亀山雅弥、野本剛史、水野杏一(千葉北総病院内科)	〔一般講演〕開院後4年次における検出菌・薬剤感受性率の変動	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
目黒真喜子、町田幸雄、野本剛史、水野杏一(千葉北総病院内科)	〔一般講演〕サーモグラフィー検査の現状と今後—特に手指尖について—	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
石渡統夫、野本剛史、水野杏一(千葉北総病院内科)	〔一般講演〕薬物血中濃度と脳液についての1症例	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
三谷真喜子、野本剛史、水野杏一(千葉北総病院内科)	〔一般講演〕持続性に完全左脚ブロック(CLBBS)を呈した心電図が後に正常化した1症例	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
柴田明佳 ¹⁾ 、田所久子 ¹⁾ 、佐藤知枝 ¹⁾ 、鈴木 健 ²⁾ 、他 ^(1)多摩永山病院中央検査室、2)同内科)	〔一般講演〕新しい細菌検査システムの有用性(第1報)：Auto sceptor systemについて	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
田所久子 ¹⁾ 、柴田明佳 ¹⁾ 、佐藤知枝 ¹⁾ 、鈴木 健 ²⁾ 、他 ^(1)多摩永山病院中央検査室、2)同内科)	〔一般講演〕新しい細菌検査システムの有用性(第2報)：Micro scan walk awayについて	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
新岡明子, 大竹佳世子, 成定昌昭, 原文男, 他(第二病院中央検査室)	〔一般講演〕低蛋白尿における蛋白分画検査(第1報)ー銀染色を試みてー	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
越谷美由紀, 菊地英子, 玉手ひさ子, 原文男, 他(第二病院中央検査室)	〔一般講演〕人間ドックにおける眼底検査の異常発生頻度	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
畑 哲, 小伊藤保雄, 吉田美和, 原文男, 他(第二病院中央検査室)	〔一般講演〕全自動EIA装置OLYDAS-120の基礎(第1報)ーTSH・FT3・FT4ー	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
小伊藤保雄, 畑 哲, 吉田美和, 原文男, 他(第二病院中央検査室)	〔一般講演〕全自動EIA装置OLYDAS-120の基礎的検討(第2報)ーペプシノゲンI、IIー	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
鈴木憲康, 板倉剛志, 菅原通, 原文男, 他(第二病院中央検査室)	〔一般講演〕当院における下痢原性大腸菌の検出状況と毒素産生	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
田村明美, 井梅和美, 井上雅則, 原文男, 他(第二病院中央検査室)	〔一般講演〕当院で検出されたPartial Dの1例	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
田中久美, 吉岡美香, 中島由美子, 原文男, 他(第二病院中央検査室)	〔一般講演〕検体保存条件による血液凝固検査の影響	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
板倉剛志, 鈴木憲康, 菅原通, 原文男, 他(第二病院中央検査室)	〔一般講演〕当検査におけるMRSAの分離状況(第2報)ー院内MRSAレポートよりー	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
菅原 通, 鈴木憲康, 菅原通, 原文男(第二病院中央検査室)	〔一般講演〕調剤業務における空中微粒子と問題点	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
大坂元久(生理学第一)	〔一般講演〕体表面ラブラシアン心電図の虚血部位検出のための有用性ー経皮的冠動脈形成術施行中における検討ー	第65回日本医科大学医学学会総会			1997.9
小谷英太郎, 田中邦夫, 内田高浩, 国見聡宏, 藤田進彦, 藤田信輔, 井野 健, 長澤紘一(多摩永山病院内科)	〔一般講演〕狭心症症例における冠予備能低下の要因	第45回日本心臓病学会学術集会			1997.9
鈴木 健, 馬淵浩輔, 小谷英太郎, 名知仁子, 内田高浩, 山中博之, 藤田信輔, 田中邦夫, 長澤紘一(多摩永山病院内科)	〔一般講演〕心筋梗塞例における低容量運動時心機能と長期予後の関係:インピーダンス法による検討	第45回日本心臓病学会学術集会			1997.9
宮崎裕代, 渡瀬美希, 本橋昌美, 吉澤綾子, 高橋真理, 竹内真奈美, 太田久子, 高野照夫(集中治療室)	〔一般講演〕循環器疾患患者の口渴に対する援助	第45回日本心臓病学会学術集会			1997.9
井野 威, 田寺 長, 宮本新次郎, 田中古登子, 大野忠明, 長澤紘一(多摩永山病院内科)	〔一般講演〕特異な心電図所見を呈した上室性頻拍の1例	第15回東京不整脈シンポジウム			1997.9

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
稲見茂信 ¹⁾ , 亀山幹彦 ¹⁾ , 坏宏一 ¹⁾ , 星野公彦 ¹⁾ , 今泉孝敬 ¹⁾ , 田中啓治 ¹⁾ , 平松久弥子 ²⁾ , 石井 広 ²⁾ , 大國眞一 ²⁾ , 渡 淳 ²⁾ , 水野杏一 ²⁾ , 他 ¹⁾ 千葉北総病院集中治療部, ²⁾ 同内科)	[一般講演] 著しい好中球減少(192/ μ l)を伴う慢性関節リウマチ兼Sjogren症候群に発症した急性心筋梗塞に、顆粒状コロニー形成刺激因子を投与しながらPTCAを行った一症例	日本循環器学会関東甲信越地方会第165回学術集会			1997.9
高橋 啓 ¹⁾ , 岡松健太郎 ¹⁾ , 高野雅充 ¹⁾ , 富村正登 ¹⁾ , 佐野純子 ¹⁾ , 大國眞一 ¹⁾ , 水野杏一 ¹⁾ , 今泉孝敬 ²⁾ , 田中啓治 ²⁾ , 他 ¹⁾ 千葉北総病院内科, ²⁾ 同集中治療部)	[一般講演] 抗不整脈薬にてペースング不全を生じた思われた洞不全症候群の一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第165回学術集会			1997.9
大國眞一, 高野雅充, 水野杏一, 他(千葉北総病院内科)	[一般講演] 新しい冠動脈血管内視鏡(トルクコントロール+斜視)の開発とその有用性—従来の内視鏡との比較—	第45回日本心臓病学会学術集会			1997.9
西川健一郎, 里村公生, 荒川 宏, 渋谷利雄, 中村治雄, 水野杏一(防衛医科大学校第一内科, 千葉北総病院内科)	[一般講演] 虚血性心疾患における病変部の黄色粥腫(YP)、血栓(TH)と血清フィブリノーゲンについて	第45回日本心臓病学会学術集会			1997.9
坏 宏一(千葉北総病院集中治療部)	[一般講演] 周波数スペクトラム解析を加えたバイオインピーダンス測定装置による心不全患者の体水分量の測定	第1回日本心不全学会総会			1997.10
富村正登, 高野雅充, 坏宏一, 金子晴生, 北村克弘, 大國眞一, 水野杏一(千葉北総病院内科)	[一般講演] 冠動脈Paradoxical Remodelingについて—IVUSでの検討—	第34回日本臨床生理学学会総会			1997.10
西垣龍太郎, 横山宗伯, 内藤善哉, 浅野伍朗, 他 ¹⁾ 病理学第二)	[一般講演] 高血糖スナネズミにおけるNOSとAGEの局在の推移	第38回日本脈管学会総会			1997.10
山中博之, 鈴木 健, 馬淵浩輔, 清水秀治, 小谷英太郎, 田中邦夫, 長澤紘一(多摩永山病院内科)	[一般講演] 急性心筋梗塞患者における ¹²³ I-BMIPP/ ²⁰¹ Tl心筋SPECTの乖離と心拍変動の関係	第14回日本心電学会学術集会			1997.10
来馬明規, 野村敦宣, 川野誠子, 平岡昌和(東京医科歯科大学・難研循環器病部門)	[一般講演] Ca ²⁺ 活性化Cl ⁻ 電流に対する新規Na ⁺ /Ca ²⁺ 交換機構抑制剤KBR7943の効果	第14回日本心電学会学術集会			1997.10
畑 典武, 国見聡宏, 松田裕之, 高野雅充(国立横須賀病院循環器科)	[一般講演] 一過性心房細動の除細動後(ジソピラマイド静注)にST上昇を認めた陳旧性心筋梗塞の一例	第52回国立病院療養所総合医学会			1997.11
高野雅充 ¹⁾ , 高橋 啓 ¹⁾ , 岡松健太郎 ¹⁾ , 富村正登 ¹⁾ , 北村克弘 ¹⁾ , 佐野純子 ¹⁾ , 大國眞一 ¹⁾ , 水野杏一 ¹⁾ , 坏 宏一 ²⁾ , 星野公彦 ²⁾ , 今泉孝敬 ²⁾ , 田中啓治 ²⁾ (¹⁾ 千葉北総病院内科, ²⁾ 同集中治療部)	[一般講演] 石灰化病変に留置したgfxステントが高度に変形した一例(冠動脈造影とIVUS所見の不一致例)	第11回日本心血管インターベンション学会関東甲信越地方会			1997.11

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
稲見茂信(千葉北総病院集中治療部)	[一般講演]慢性心不全急性憎悪期の血中ANP濃度とAVP濃度の関係:サブセットも用いた検討	第2回ANP臨床研究会			1997.11
山本 剛, 高木 元, 青木 聡, 田中邦夫, 長澤紘一(多摩永山病院内科)	[一般講演]当施設におけるインターベンションの現況	第7回多摩地区虚血性心疾患研究会			1997.11
高木 元, 田中邦夫, 青木 聡, 山本 剛, 内田高浩, 小谷英太郎, 長澤紘一, 他(多摩永山病院内科)	[一般講演]心タンホナーデで発症し、救命しえた急性心筋梗塞の2例	第6回日本集中治療医学会関東甲信越地方会			1997.12
大久保直子 ¹⁾ , 坂本俊一郎 ¹⁾ , 木内 要 ¹⁾ , 子島 潤 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 落 雅美 ²⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 田中茂夫 ²⁾ (¹⁾ 集中治療室, ²⁾ 胸部外科)	[一般講演]経食道心エコー以外では診断し得なかった重症ARを伴う限局性全周性の急性大動脈解離の一例	第6回日本集中治療医学会関東甲信越地方会			1997.12
岡松健太郎 ¹⁾ , 横山真也 ¹⁾ , 大野則彦 ¹⁾ , 松本 真 ¹⁾ , 北村克弘 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 佐野純子 ¹⁾ , 大國真一 ¹⁾ , 水野杏一 ¹⁾ , 高山英男 ²⁾ , 星野公彦 ²⁾ , 今泉孝敬 ²⁾ , 田中啓治 ²⁾ (¹⁾ 千葉北総病院内科, ²⁾ 同集中治療部)	[一般講演]AMIに対してprimary stentingをおこなった症例の血管内視鏡所見	第6回日本集中治療医学会関東甲信越地方会			1997.12
石井健輔, 坪 宏一, 竹永清人, 服部達也, 稲見茂信, 高山英男, 星野公彦, 今泉孝敬, 田中啓治, 他(千葉北総病院集中治療部)	[一般講演]リエントリーの無い偽腔開存型急性大動脈解離(IIIb)に生じた両下肢阻血に対するカテーテルインターベンション	第6回日本集中治療医学会関東甲信越地方会			1997.12
亀山幹彦, 稲見茂信, 石井健輔, 服部達也, 竹永清人, 高山英男, 今泉孝敬, 田中啓治(千葉北総病院集中治療部)	[一般講演]携帯心音計(BLT Graphic Auscultation System)の機能と集中治療室での利用法について	第6回日本集中治療医学会関東甲信越地方会			1997.12
森瀬景子, 中村俊彦, 山口朋禎, 立石淳一, 櫛方美文, 寺田秀人, 村澤恒男, 原文男, 他(第二病院内科)	[一般講演]肝細胞眼治療中に、大腿上部外側に巨大な腫瘍形成をみた悪性リンパ腫の1例	第460回日本内科学会関東地方会			1997.12
畑 典武, 国見聡宏, 松田裕之, 高野雅充, 他(国立横須賀病院循環器科)	[一般講演]ニコランジルとグリベンクラマイドの相互作用についての検討(ATP感受性k ⁺ チャンネルに係わる拮抗作用の有無について	第18回日本臨床薬理学会			1997.12
長澤紘一, 北本 清, 長澤俊彦(多摩永山病院内科, 杏林大学医学部第一内科)	[一般講演]高齢者本能性高血圧症患者に対する塩酸マジピンの3年間以上投与の有効性	第18回日本臨床薬理学会			1997.12
横山真也, 大國真一, 富村正登, 高野雅充, 佐野純子, 岡松健太郎, 小林利行, 金子晴生, 水野杏一, 早川弘一(千葉北総病院内科)	[一般講演]抗高脂血症剤投与による接着分子の動向	第18回日本臨床薬理学会			1997.12

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
原 一郎 ¹⁾ , 渡辺昌則 ¹⁾ , 内山喜一郎 ¹⁾ , 渋谷哲男 ¹⁾ , 馬越正通 ¹⁾ , 小坂祥子 ²⁾ , 寺田秀人 ³⁾ (¹⁾ 第二病院消化器センター, ²⁾ 同皮膚科, ²⁾ 同内科)	〔一般講演〕OK432局注が有効であった肝硬変合併胃癌の1例	第247回日本消化器学会 関東支部例会			1997. 12
三浦洋司 ¹⁾ , 岡松健太郎 ¹⁾ , 大野則彦 ¹⁾ , 横山真也 ¹⁾ , 松本 真 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 佐野純子 ¹⁾ , 大國眞一 ¹⁾ , 水野杏一 ¹⁾ , 竹永清人 ²⁾ , 石井健輔 ²⁾ , 服部達也 ²⁾ , 高山英男 ²⁾ , 星野公彦 ²⁾ , 今泉孝敬 ²⁾ , 田中啓治 ²⁾ (¹⁾ 千葉北総病院内科, ²⁾ 同集中治療部)	〔一般講演〕ステント留置術後に冠動脈瘤を起こした一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第166回学術集会			1997. 12
竹永清人 ¹⁾ , 石井健輔 ¹⁾ , 服部達也 ¹⁾ , 稲見茂信 ¹⁾ , 高山英男 ¹⁾ , 小原俊彦 ¹⁾ , 今泉孝敬 ¹⁾ , 田中啓治 ¹⁾ , 大國眞一 ²⁾ , 水野杏一 ²⁾ , 他 ¹⁾ (千葉北総病院集中治療部, ²⁾ 同内科)	〔一般講演〕逆行解離によって左冠動脈主幹部完全閉塞と上大静脈症候群を来した急性大動脈解離(IIIb)	日本循環器学会関東甲信越地方会第166回学術集会			1997. 12
福田直人, 町井正人, 坏宏一, 岩原信一郎, 杉本忠彦, 他(海老名総合病院附属東病院循環器病センター)	〔一般講演〕反復する重症肺動脈血栓塞栓症に対し外科的内科的治療を試み救命した一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第166回学術集会			1997. 12
富村正登, 高野雅充, 佐野純子, 星野公彦, 大國眞一, 水野杏一(千葉北総病院内科)	〔一般講演〕冠動脈RemodelingとCutting Balloon(CB)施行例の再狭窄について	第11回日本冠疾患学会			1997. 12
岡松健太郎, 高野雅充, 富村正登, 佐野純子, 北村克弘, 大國眞一, 水野杏一, 坏 宏一, 星野公彦, 今泉孝敬, 田中啓治(千葉北総病院内科, 集中治療部)	〔一般講演〕血管内エコー(IVUS)像、心電図(ECG)および冠動脈内圧同時記録法—Coronary Artery Distensibility(DIST)についての検討	第11回日本冠疾患学会			1997. 12
高野雅充, 岡松健太郎, 富村正登, 佐野純子, 北村克弘, 大國眞一, 水野杏一, 坏 宏一, 星野公彦, 今泉孝敬, 田中啓治(千葉北総病院内科, 集中治療部)	〔一般講演〕Cutting Balloon AngioplastyにおけるIVUSの有用性	第11回日本冠疾患学会			1997. 12
星野公彦, 坏 宏一, 今泉孝敬, 田中啓治, 岡松健太郎, 高野雅充, 富村正登, 北村克弘, 佐野純子, 大國眞一, 水野杏一(千葉北総病院内科, 集中治療部)	〔一般講演〕ブラークの性状にもとづくCutting BalloonとPOBAの拡張機序の差—IVUSでの検討	第11回日本冠疾患学会			1997. 12
大池澄孝, 鈴木 健, 藤田信輔, 長澤紘一(多摩永山病院内科)	〔一般講演〕労作狭心症における虚血耐性発現と年齢の関係	第32回日本成人病学会			1998. 1

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
井野 威, 田寺 長, 大野 忠明, 田中古登子, 宮本新次郎, 長澤紘一 (多摩永山病院内科)	〔一般講演〕 頻拍中に心房興奮様式および周期が複雑に変化した房室結節エントリー頻拍の一例	第10回臨床不整脈研究会			1998. 1
服部達也 ¹⁾ , 小原俊彦 ¹⁾ , 石井健輔 ¹⁾ , 竹永清人 ¹⁾ , 品田卓郎 ¹⁾ , 森田典成 ¹⁾ , 高山英男 ¹⁾ , 今泉孝敬 ¹⁾ , 田中啓治 ¹⁾ , 海老名雅子 ²⁾ , 酒井俊太 ²⁾ , 大國眞一 ²⁾ , 水野杏一 ²⁾ , 他 ¹⁾ 千葉北総病院集中治療部, ²⁾ 同内科)	〔一般講演〕 洞不全症候群によるアダムス・ストークス発作がきっかけで診断された高齢エプスタイン奇形の一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第167回学術集会			1998. 2
大野則彦 ¹⁾ , 三浦洋司 ¹⁾ , 小川晃生 ¹⁾ , 岡松健太郎 ¹⁾ , 松本 真 ¹⁾ , 酒井俊太 ¹⁾ , 多田裕美子 ¹⁾ , 佐野純子 ¹⁾ , 大國眞一 ¹⁾ , 水野杏一 ¹⁾ , 今泉孝敬 ²⁾ , 田中啓治 ²⁾ (¹⁾ 千葉北総病院内科, ²⁾ 同集中治療部)	〔一般講演〕 無治療にて長期生存した完全型心内膜床欠損症の一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第167回学術集会			1998. 2
坏 宏一, 町井正人, 福田直人, 岩原信一郎, 杉本忠彦, 佐々木健志, 小林明芳, 原田 厚 (海老名総合病院附属東病院循環器センター)	〔一般講演〕 心筋梗塞に伴う乳頭筋断裂に対し急性期に僧帽弁置換術を施行し救命した一例	日本循環器学会関東甲信越地方会第167回学術集会			1998. 2
大野忠明, 山中博之, 田寺長, 藤田信輔, 田中邦夫, 井野 威, 鈴木 健, 長澤紘一 (多摩永山病院内科)	〔一般講演〕 ヒト抗マウス抗体による腫瘍マーカーおよび甲状腺ホルモン異常値のため診断に困窮した一例	第461回日本内科学会関東地方会			1998. 2
森山みちる ¹⁾ , 中西一浩 ³⁾ , 吉田 晃 ³⁾ , 保坂浩希 ²⁾ , 大久保直子 ³⁾ , 木内 要 ³⁾ , 子島 潤 ³⁾ , 高山守正 ³⁾ , 小川龍 ¹⁾ , 高野照夫 ³⁾ (¹⁾ 麻酔科, ²⁾ 胸部外科, ³⁾ 集中治療室)	〔一般講演〕 急性腎障害を合併した急性心筋梗塞・慢性心不全重症例に対する血液浄化法	第25回日本集中治療医学会総会			1998. 3
中西一浩 ¹⁾ , 竹田晋浩 ¹⁾ , 中島佑史 ²⁾ , 石川 源 ¹⁾ , 子島潤 ¹⁾ , 高山守正 ¹⁾ , 高野照夫 ¹⁾ , 小川 龍 ²⁾ (¹⁾ 集中治療室, ²⁾ 麻酔科)	〔一般講演〕 過大手術侵襲下における炎症性サイトカインの心機能抑制効果	第25回日本集中治療医学会総会			1998. 3
中島佑史, 赤田信二, 森山みちる, 石川 源, 中西一浩, 坂本篤裕, 小川 龍, 子島 潤, 高山守正, 高野照夫, 他 (集中治療室)	〔一般講演〕 食道癌術後患者における著明な白血球減少を示した症例	第25回日本集中治療医学会総会			1998. 3
北村克弘, 田畑博嗣, 水野杏一, 大國眞一, 他 (千葉北総病院内科)	〔一般講演〕 急性心筋梗塞症例におけるPTCA後の再狭窄に対するアルガトロバンの効果	第25回日本集中治療医学会総会			1998. 3
高山英男, 清宮康嗣, 亀山幹彦, 坏 宏一, 星野公彦, 今泉孝敬, 田中啓治 (千葉北総病院集中治療部)	〔一般講演〕 心筋梗塞急性期に伴う難治性心不全に対する新しい血液浄化法の適応	第25回日本集中治療医学会総会			1998. 3

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
北村克弘, 水野杏一, 大國眞一, 酒井俊太, 高野雅充, 岡松健太郎, 今泉孝敬, 佐野純子, 松本 真, 大野則彦, 星野公彦, 早川弘一, 他 (千葉北総病院内科)	[一般講演] 急性冠動脈疾患は線維性被膜が厚いプラークでも発症するか? その機序に関する検討一	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
岡松健太郎, 高野雅充, 横山真也, 大野則彦, 富村正登, 松本 真, 酒井俊太, 佐野純子, 大國眞一, 水野杏一, 北村克弘, 星野公彦, 今泉孝敬, 早川弘一 (千葉北総病院内科)	[一般講演] 血管内エコー(IVUS)像、心電図(ECG)および冠動脈内圧同時記録法による、Coronary Artery Distensibility(DIST)とプラークとの関係	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
大國眞一, 水野杏一, 酒井俊太, 高山守正, 桜田真己, 勝木孝明, 永井知雄, 李武志, 宮本 明, 里村公生, 草間芳樹, 今泉孝敬	[一般講演] Cutting Balloon多施設共同試験一Multi Institutional Cutting Balloon Angioplasty(MICBA Study)の中期成績	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
佐野純子, 岡松健太郎, 高野雅充, 横山真也, 大野則彦, 富村正登, 松本真, 北村克弘, 酒井俊太, 星野公彦, 大國眞一, 今泉孝敬, 水野杏一, 早川弘一	[一般講演] 緑茶飲用の冠動脈狭窄に対する影響一何故、日本人は冠動脈疾患が少ないか?	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
田村秀樹, 子島 潤, 木内要, 中西一浩, 酒井俊太, 大久保直子, 小倉宏道, 関戸司久, 宮内靖史, 中島佑史, 石川 源, 米澤真興, 高山守正, 高野照夫 (集中治療室)	[一般講演] 急性心筋梗塞診断における心筋トロポニンI測定の有用性についての検討一他の心筋障害マーカー特にトロポニンTとの比較一	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
上村竜太, 木内 要, 子島潤, 高山守正, 関戸司久, 小谷英太郎, 小倉宏道, 川口直美, 高野照夫 (集中治療室)	[一般講演] 心臓集中治療からみた心移植適応例の検討	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
横山真也, 原田 厚, 佐々木健志, 小林明芳, 岩原信一郎, 他 (海老名総合病院附属東病院循環器センター)	[一般講演] 僧帽弁疾患に合併した慢性心房細動の心房有効不応期の不均一性	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
高山英男, 亀山幹彦, 稲見茂信, 今泉孝敬, 田中啓治 (千葉北総病院集中治療部)	[一般講演] 携帯心音計(BLT Graphic Auscultation System)の機能と利用法	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3
佐々木 聡 ¹⁾ , 村田正弘 ¹⁾ , 小梅信一 ²⁾ , 長澤紘一 ²⁾ , 早川弘一 ³⁾ , 佐藤良一 ⁴⁾ , 竹田純一 ⁴⁾ (¹⁾ 多摩永山病院薬剤部, ²⁾ 同内科, ³⁾ 付属病院第一内科, ⁴⁾ ノースウェスタン大学)	[一般講演] プロバフェノン (PF) 単回口粘膜投与の臨床薬理的検討	第62回日本循環器学会 学術集会			1998. 3

著者・発表者名	著書・論文・演題名	発行所・掲載誌・学会名	巻	頁	年月
Young Investigator Award Takano H. (University of Louisville)	〔一般講演〕 Nitric oxide synthase is the mediator of late preconditioning against myocardial infarction in conscious rabbits	Vascular and Myocardial Aspects of Ischemic Heart Disease (Lake Tahoe)			1998. 2